


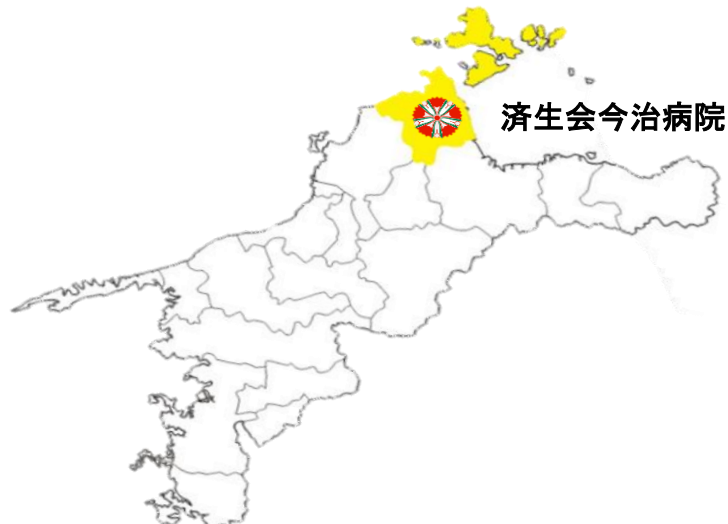
済生会今治病院

医療機関名	 社会福祉法人 恩賜財団 済生会今治病院
-------	---

施設基本情報

所在地	今治市喜田村7丁目1番6号
病床数	191床 (HCU:11床 一般:123床 地域包括ケア:37床 緩和ケア:20床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2022.01.01～2022.12.31 (2022年診断症例)
平均在院日数	17.0日
入院患者のべ数	60,998人
外来患者のべ数	153,607人
院内がん登録件数	821件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	肺:180件 大腸:134件 胃:86件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者1名 (2023年1月現在)
診療科	内科 循環器内科 消化器内科 外科 心臓血管外科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 小児科 皮膚科 泌尿器科 リハビリテーション科 放射線科 病理診断科 麻酔科 【標榜診療科 16科】 (2023年1月現在)

担当医療圏: **今治圏域**



担当医療圏における患者住所の割合:

86.6%

県内担当医療圏外の割合:

12.8%

県外患者住所の割合:

0.6%

済生会今治病院は今治圏域唯一のがん診療連携拠点病院であり、1次～2次救急医療に対応しています。急性期に早急な治療を必要とする脳卒中・急性冠症候群に対し、迅速に専門的治療が開始出来るよう救急隊や輪番制救急病院と連携しているホットライン担当病院です。また、この3年間は今治市内の新型コロナウイルス感染の重点医療機関としての役割を果たしてきました。

院内がん登録からみえる当院の特徴は、2020年より肺の登録数が一番多く、診断のみ行う症例が徐々に増加、放射線治療や緩和ケア目的に初回治療終了後受診する症例は減少しています。他施設で治療を開始し、放射線治療のみ当院にて施行する初回治療継続症例は昨年より少し増加しています。70歳代の占める割合が1番高く、2番目の80歳代以上を含めると全体の約7割を占めています。

今治圏域の人口は、2010年約179,000人から2020年約165,000人と10年間で約14,000人（-8%）減少し、高齢化率は2010年28.7%から2020年35.8%と上昇しています。がん患者の高齢化が進むと、治療方の選択 通院手段 退院後の日常生活における介護など様々な問題が発生します。当院では、他職種や地域との関係各所との連携を図ることで、日常生活を見据えた関わりに積極的に取り組み、今治市民および周辺地域住民に貢献できるように病院全体で取り組んでいます。

高齢者のがん治療は若い世代より、治療に伴う副作用・合併症・後遺症が大きいこともあり、治療がもたらす利益と不利益の差などを考慮する必要があります。積極的治療でも、支持療法や緩和ケアなど症状を和らげ元気で暮らす期間を長くする治療でも、地域のニーズに応える病院を目指します。

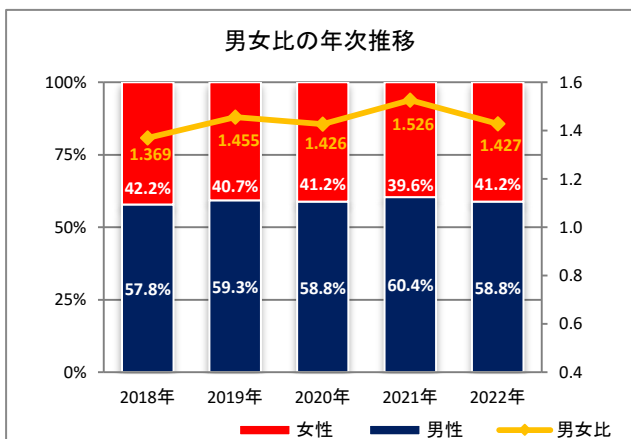
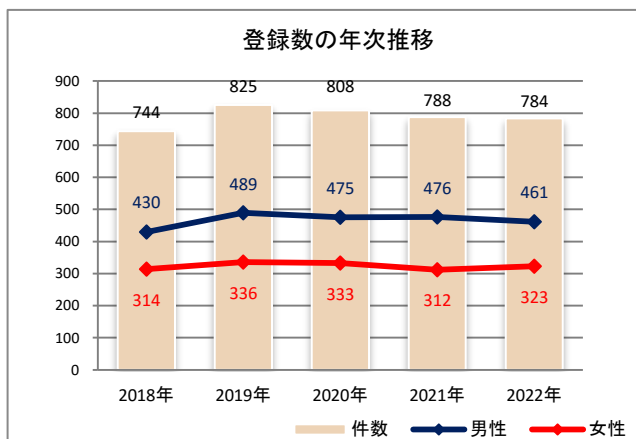
済生会今治病院 院長 松野 剛

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	754		847		834		809		821	
男性	436	(57.8%)	502	(59.3%)	491	(58.9%)	489	(60.4%)	489	(59.6%)
女性	318	(42.2%)	345	(40.7%)	343	(41.1%)	320	(39.6%)	332	(40.4%)
全体	744		825		808		788		784	
男性	430	(57.8%)	489	(59.3%)	475	(58.8%)	476	(60.4%)	461	(58.8%)
女性	314	(42.2%)	336	(40.7%)	333	(41.2%)	312	(39.6%)	323	(41.2%)
男女比	1.369		1.455		1.426		1.526		1.427	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



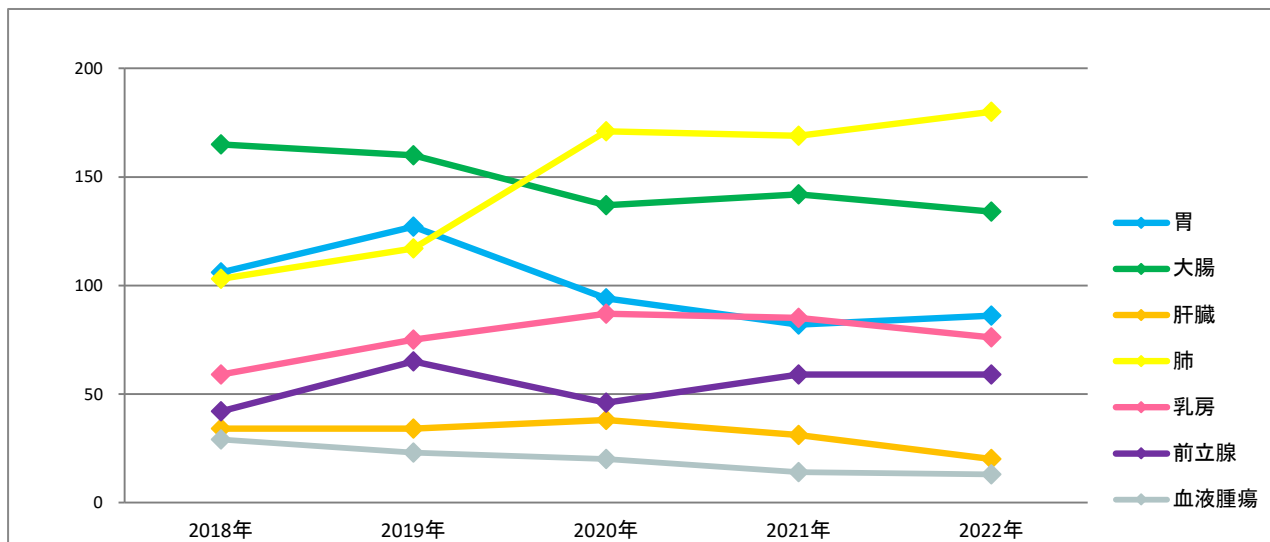
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
食道	18	(2.4%)	19	(2.3%)	11	(1.4%)	14	(1.8%)	21	(2.7%)
胃	106	(14.2%)	127	(15.4%)	94	(11.6%)	82	(10.4%)	86	(11.0%)
結腸	110	(14.8%)	108	(13.1%)	95	(11.8%)	80	(10.2%)	92	(11.7%)
直腸	55	(7.4%)	52	(6.3%)	42	(5.2%)	62	(7.9%)	42	(5.4%)
肝臓	34	(4.6%)	34	(4.1%)	38	(4.7%)	31	(3.9%)	20	(2.6%)
胆嚢・胆管	20	(2.7%)	21	(2.5%)	15	(1.9%)	20	(2.5%)	15	(1.9%)
膵臓	43	(5.8%)	45	(5.5%)	35	(4.3%)	39	(4.9%)	44	(5.6%)
喉頭	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
肺	103	(13.8%)	117	(14.2%)	171	(21.2%)	169	(21.4%)	180	(23.0%)
骨・軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	29	(3.9%)	25	(3.0%)	34	(4.2%)	23	(2.9%)	28	(3.6%)
乳房	59	(7.9%)	75	(9.1%)	87	(10.8%)	85	(10.8%)	76	(9.7%)
子宮頸部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
子宮体部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
子宮	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
前立腺	42	(5.6%)	65	(7.9%)	46	(5.7%)	59	(7.5%)	59	(7.5%)
膀胱	18	(2.4%)	22	(2.7%)	24	(3.0%)	15	(1.9%)	22	(2.8%)
腎・他の尿路	12	(1.6%)	13	(1.6%)	21	(2.6%)	14	(1.8%)	20	(2.6%)
脳・中枢神経系	25	(3.4%)	38	(4.6%)	34	(4.2%)	40	(5.1%)	31	(4.0%)
甲状腺	10	(1.3%)	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
悪性リンパ腫	22	(3.0%)	15	(1.8%)	16	(2.0%)	10	(1.3%)	(7~9)	--
多発性骨髄腫	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
白血病	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
他の造血器腫瘍	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
その他	17	(2.3%)	26	(3.2%)	17	(2.1%)	27	(3.4%)	25	(3.2%)
合計	744		825		808		788		784	

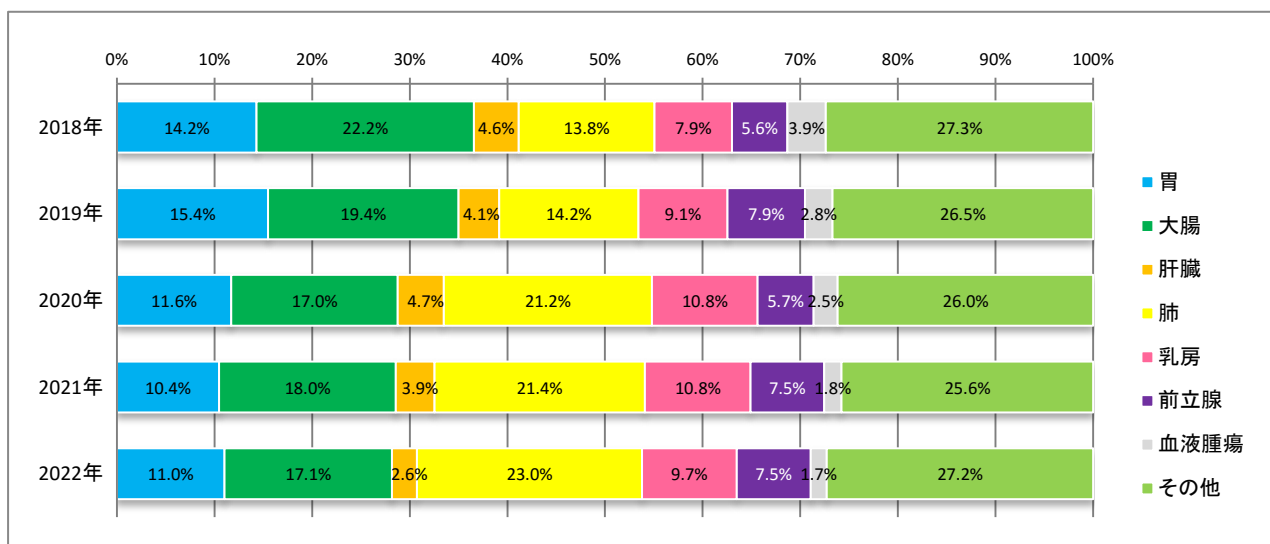
*説明ポイント① 2022年の登録数784件は、2021年788件とほぼ同じ件数です。

*説明ポイント② 肺は登録数が一番多い部位です。

1-3. 部位別登録数の推移

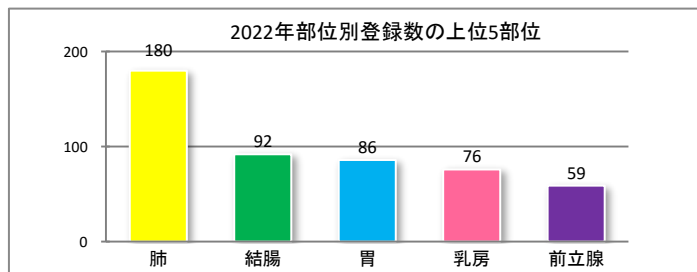


1-4. 登録数の部位別の割合



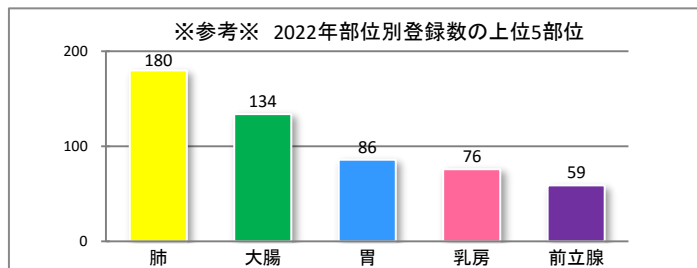
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	169	肺	180
2	乳房	85	結腸	92
3	胃	82	胃	86
4	結腸	80	乳房	76
5	直腸	62	前立腺	59



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2021年		2022年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	169	肺	180
2	大腸	142	大腸	134
3	乳房	85	胃	86
4	胃	82	乳房	76
5	前立腺	59	前立腺	59

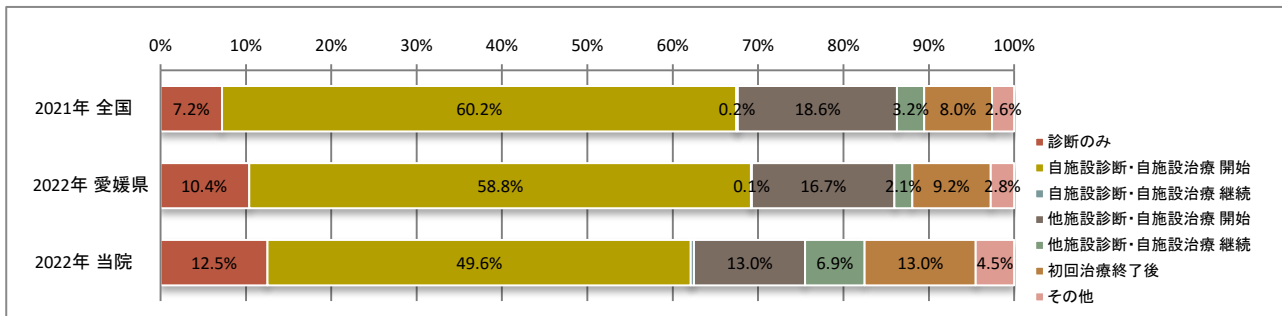


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

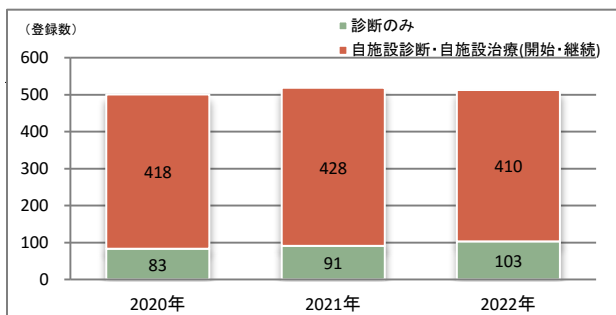
診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	83	(10.0%)	91	(11.2%)	103	(12.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	417	(50.0%)	426	(52.7%)	407	(49.6%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	118	(14.1%)	107	(13.2%)	107	(13.0%)
他施設診断・自施設治療 継続	47	(5.6%)	48	(5.9%)	57	(6.9%)
初回治療終了後	142	(17.0%)	114	(14.1%)	107	(13.0%)
その他	26	(3.1%)	21	(2.6%)	37	(4.5%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



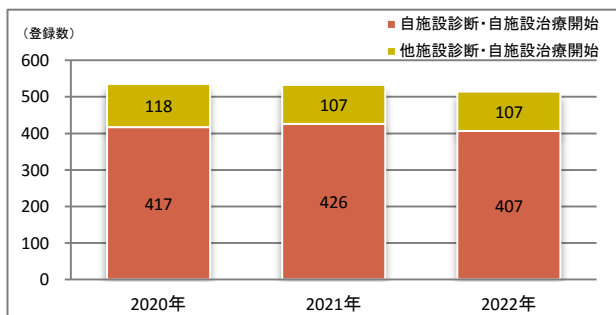
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

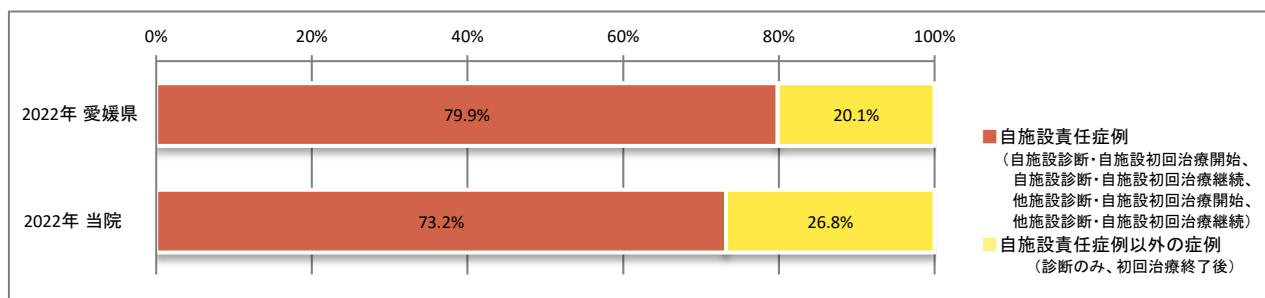
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 103	<その他> 17
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 407	<他施設診断・自施設治療開始> 107
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 57
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 125
その他	<その他> 0	<その他> (1~3)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③『診断のみ』は徐々に増加、『初回治療終了後』は減少しています。

*説明ポイント④ 『診断のみ』症例の紹介先施設所在地は約7割が松山です。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

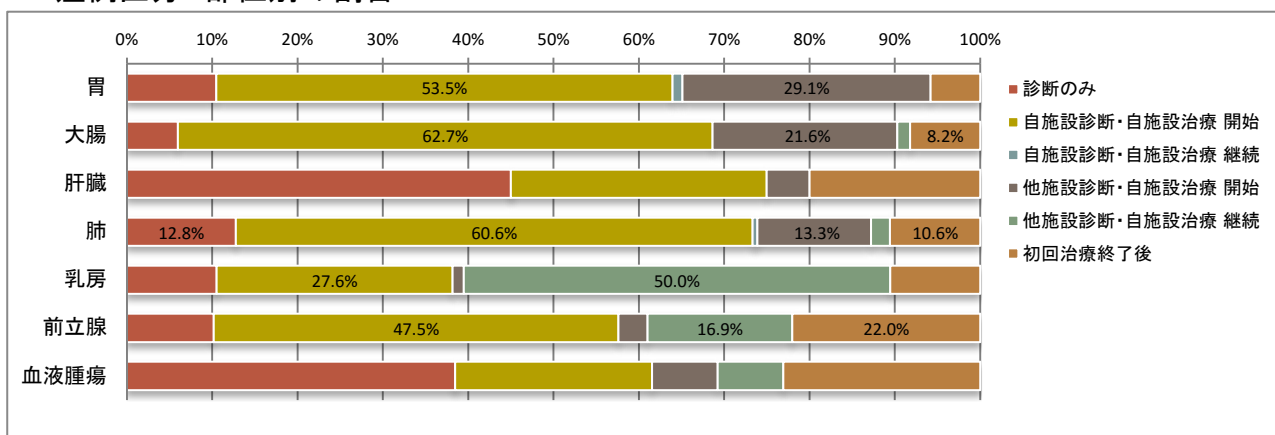


2-7. 症例区分 部位別

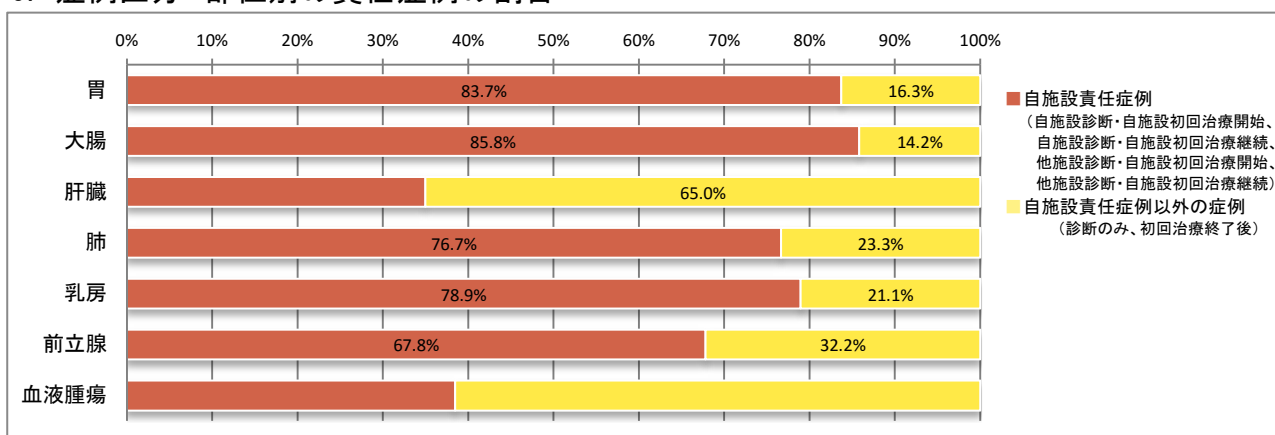
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	—	(7~9)	—	(7~9)	—	23	(12.8%)	(7~9)	—
自施設診断・自施設治療 開始	46	(53.5%)	84	(62.7%)	(4~6)	—	109	(60.6%)	21	(27.6%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	0	—	0	—	(1~3)	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	25	(29.1%)	29	(21.6%)	(1~3)	—	24	(13.3%)	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 継続	0	—	(1~3)	—	0	—	(4~6)	—	38	(50.0%)
初回治療終了後	(4~6)	—	11	(8.2%)	(4~6)	—	19	(10.6%)	(7~9)	—

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	—	0	—	0	—	(4~6)	—
自施設診断・自施設治療 開始	28	(47.5%)	0	—	0	—	(1~3)	—
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	(1~3)	—	0	—	0	—	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 継続	10	(16.9%)	(1~3)	—	0	—	(1~3)	—
初回治療終了後	13	(22.0%)	(1~3)	—	0	—	(1~3)	—

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

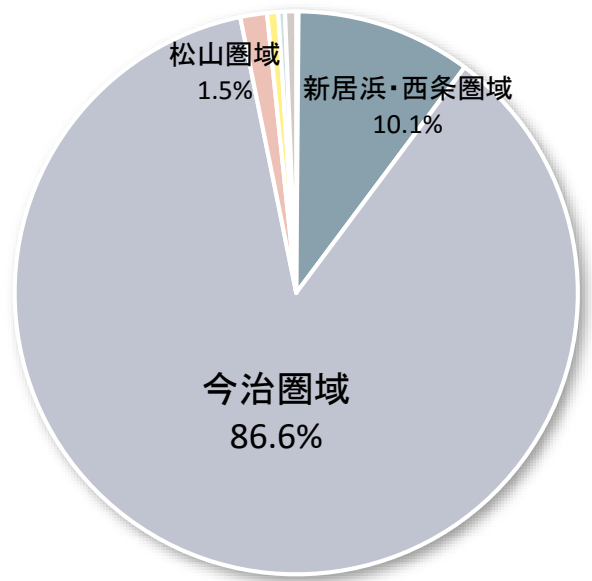
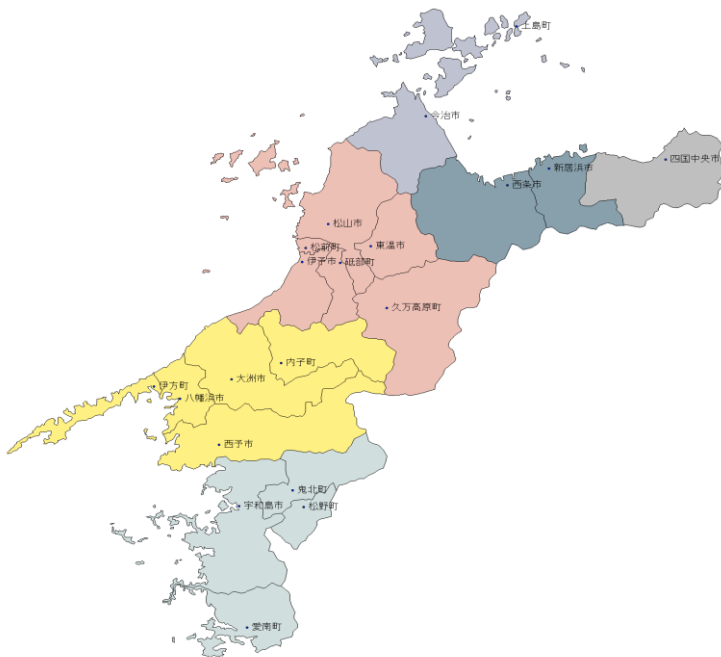
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	(1~3)	(0.1%)	四国中央市		(1~3)
新居浜・西条圏域	79	(10.1%)	新居浜市 西条市		12 67
今治圏域	679	(86.6%)	今治市 越智郡	(上島町)	678 (1~3)
松山圏域	12	(1.5%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	11 0 0 0 (1~3)
八幡浜・大洲圏域	(4~6)	(0.6%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	(1~3) 0 (4~6) 0 0
宇和島圏域	(1~3)	(0.4%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	(1~3) 0 0
愛媛県外	(4~6)	(0.6%)	高知県 香川県 徳島県 その他		0 (1~3) 0 (1~3)
合計(全登録数)					784

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

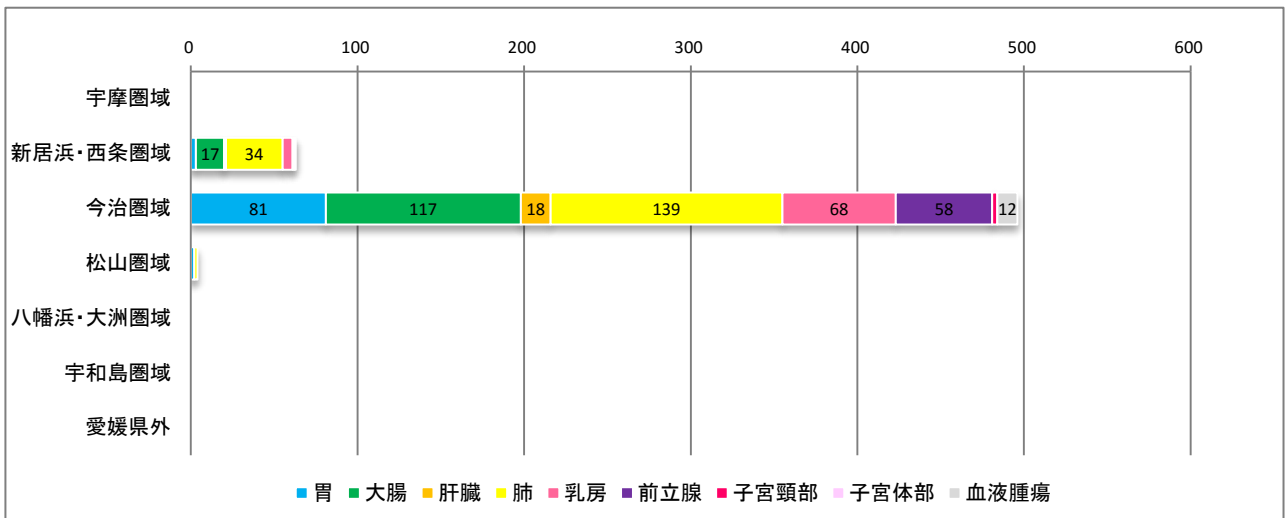
86.6%



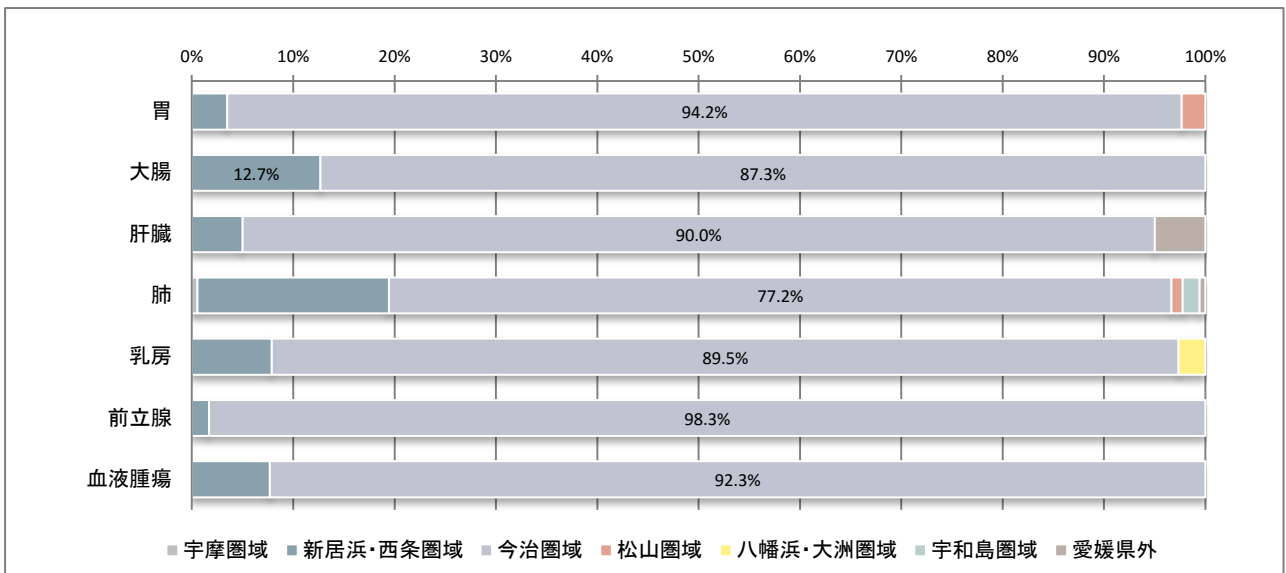
- 宇摩圏域
- 今治圏域
- 八幡浜・大洲圏域
- 愛媛県外
- 新居浜・西条圏域
- 松山圏域
- 宇和島圏域

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	0	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0
新居浜・西条圏域	(1~3)	17	(1~3)	34	(4~6)	(1~3)	0	0	(1~3)
今治圏域	81	117	18	139	68	58	(1~3)	0	12
松山圏域	(1~3)	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0
八幡浜・大洲圏域	0	0	0	0	(1~3)	0	0	0	0
宇和島圏域	0	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0
愛媛県外	0	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	0
部位別合計	86	134	20	180	76	59	(1~3)	0	13
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	94.2%	87.3%	90.0%	77.2%	89.5%	98.3%	--	--	92.3%



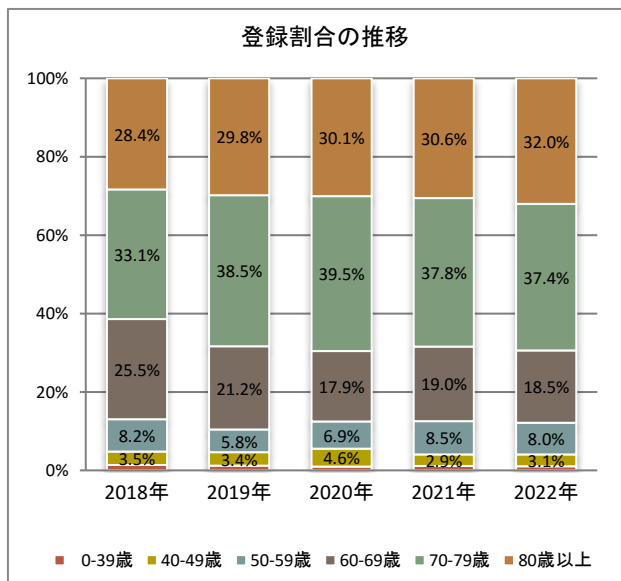
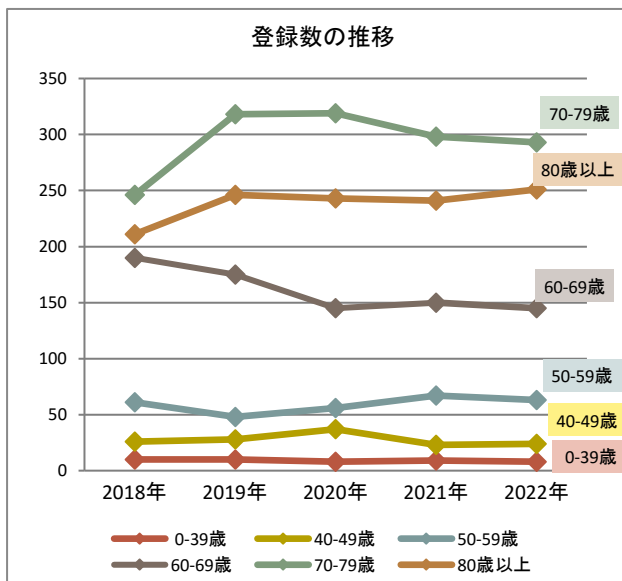
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



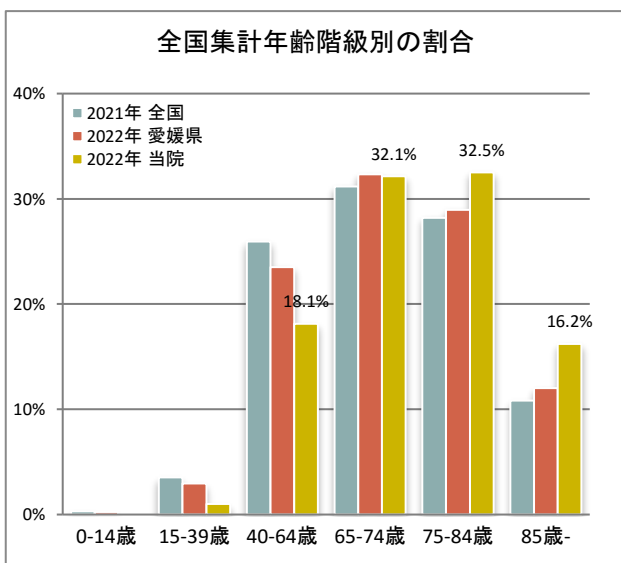
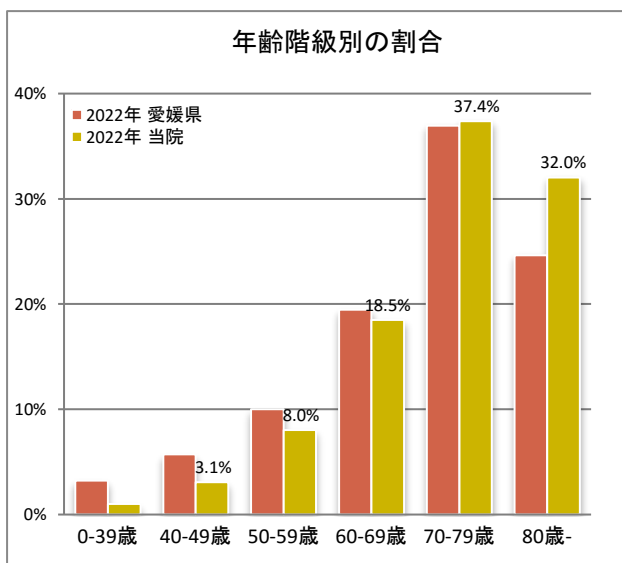
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	10	(1.3%)	10	(1.2%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
40-49歳	26	(3.5%)	28	(3.4%)	37	(4.6%)	23	(2.9%)	24	(3.1%)
50-59歳	61	(8.2%)	48	(5.8%)	56	(6.9%)	67	(8.5%)	63	(8.0%)
60-69歳	190	(25.5%)	175	(21.2%)	145	(17.9%)	150	(19.0%)	145	(18.5%)
70-79歳	246	(33.1%)	318	(38.5%)	319	(39.5%)	298	(37.8%)	293	(37.4%)
80歳-	211	(28.4%)	246	(29.8%)	243	(30.1%)	241	(30.6%)	251	(32.0%)



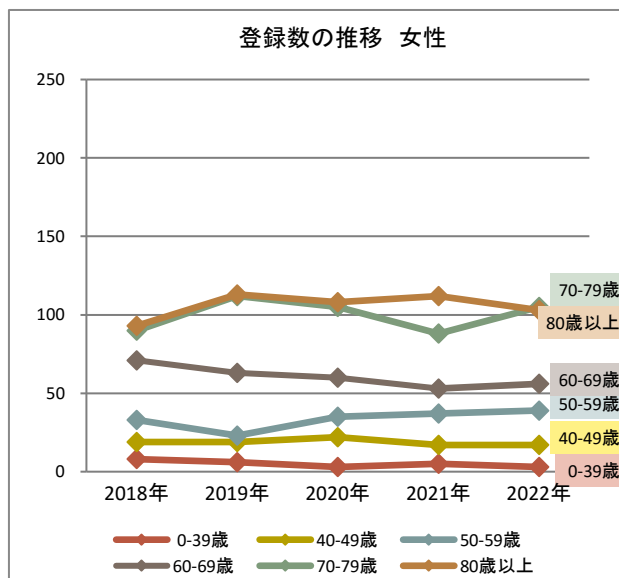
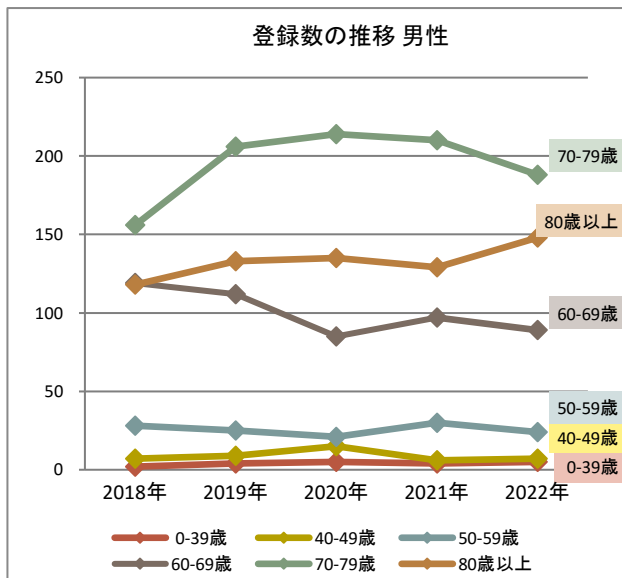
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



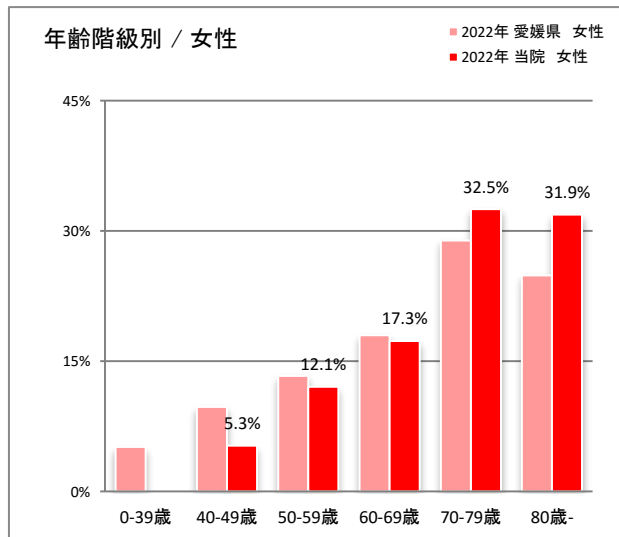
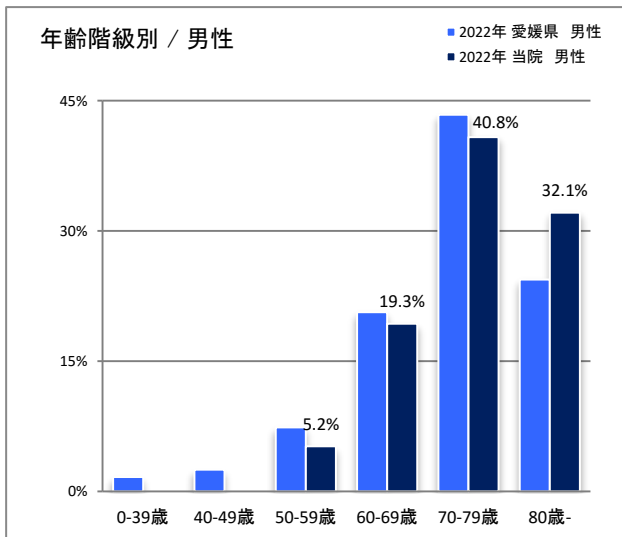
*説明ポイント⑤ 70歳以上が544件(69.4%)を占めています。
 *説明ポイント⑥ 今治圏域では70歳代、新居浜・西条圏域では80歳代の割合が高い。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性										
0-39歳	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
40-49歳	(7~9)	--	(7~9)	--	15	(3.2%)	(4~6)	--	(7~9)	--
50-59歳	28	(6.5%)	25	(5.1%)	21	(4.4%)	30	(6.3%)	24	(5.2%)
60-69歳	119	(27.7%)	112	(22.9%)	85	(17.9%)	97	(20.4%)	89	(19.3%)
70-79歳	156	(36.3%)	206	(42.1%)	214	(45.1%)	210	(44.1%)	188	(40.8%)
80歳-	118	(27.4%)	133	(27.2%)	135	(28.4%)	129	(27.1%)	148	(32.1%)
女性										
0-39歳	(7~9)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
40-49歳	19	(6.1%)	19	(5.7%)	22	(6.6%)	17	(5.4%)	17	(5.3%)
50-59歳	33	(10.5%)	23	(6.8%)	35	(10.5%)	37	(11.9%)	39	(12.1%)
60-69歳	71	(22.6%)	63	(18.8%)	60	(18.0%)	53	(17.0%)	56	(17.3%)
70-79歳	90	(28.7%)	112	(33.3%)	105	(31.5%)	88	(28.2%)	105	(32.5%)
80歳-	93	(29.6%)	113	(33.6%)	108	(32.4%)	112	(35.9%)	103	(31.9%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

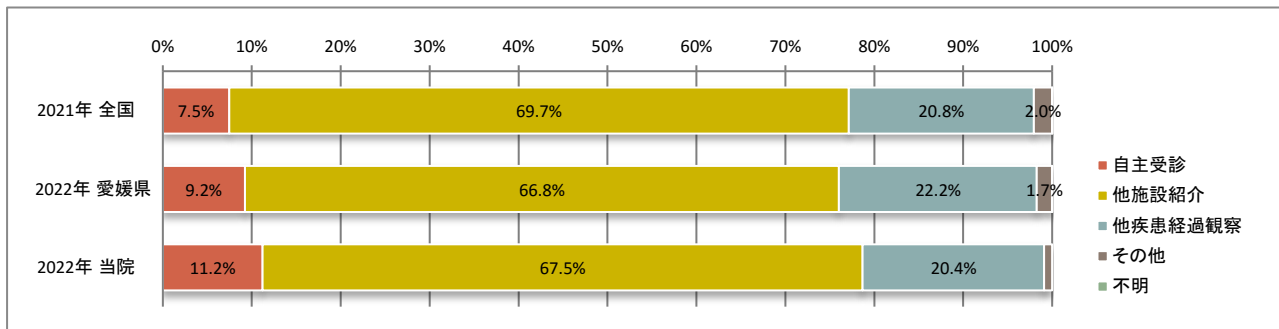


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	106	(13.1%)	81	(10.3%)	88	(11.2%)
他施設紹介	543	(67.2%)	523	(66.4%)	529	(67.5%)
他疾患経過観察	152	(18.8%)	172	(21.8%)	160	(20.4%)
その他	(7~9)	--	12	(1.5%)	(7~9)	--
不明	0	--	0	--	0	--

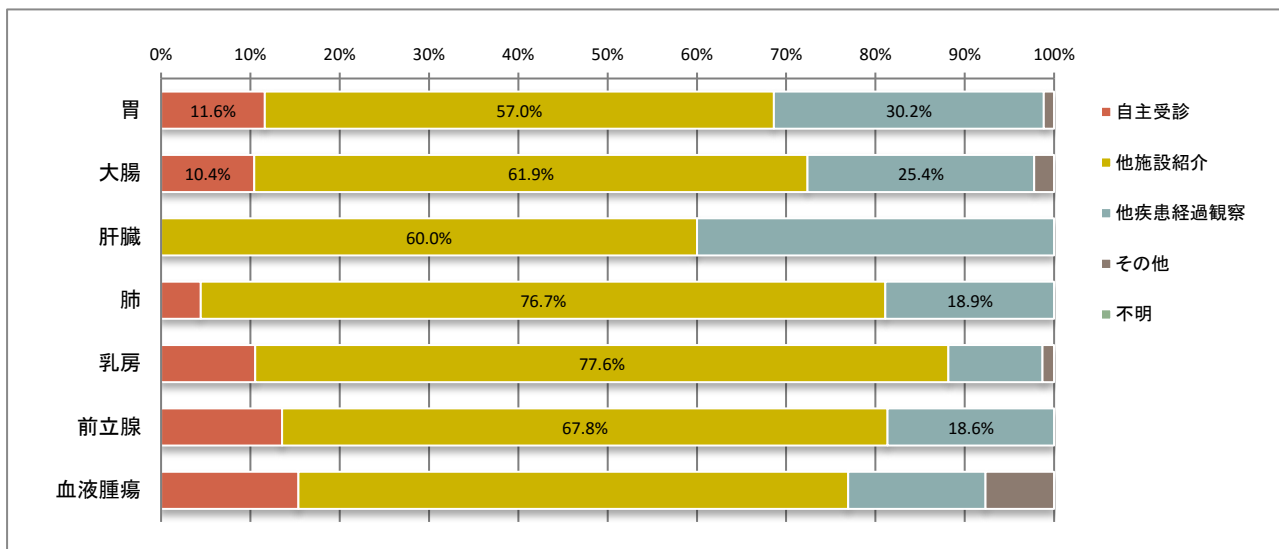
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	10	(11.6%)	14	(10.4%)	0	--	(7~9)	--	(7~9)	--
他施設紹介	49	(57.0%)	83	(61.9%)	12	(60.0%)	138	(76.7%)	59	(77.6%)
他疾患経過観察	26	(30.2%)	34	(25.4%)	(7~9)	--	34	(18.9%)	(7~9)	--
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設紹介	40	(67.8%)	(1~3)	--	0	--	(7~9)	--
他疾患経過観察	11	(18.6%)	0	--	0	--	(1~3)	--
その他	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



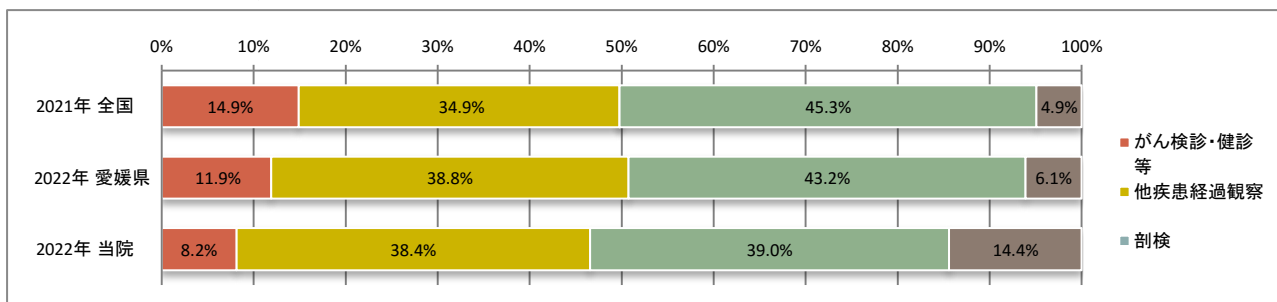
*説明ポイント⑦ 『他施設紹介』は2021年(523件)→2022年(529件)とほぼ同じです。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	59	(7.3%)	67	(8.5%)	64	(8.2%)
他疾患経過観察	295	(36.5%)	297	(37.7%)	301	(38.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	340	(42.1%)	317	(40.2%)	306	(39.0%)
不明	114	(14.1%)	107	(13.6%)	113	(14.4%)

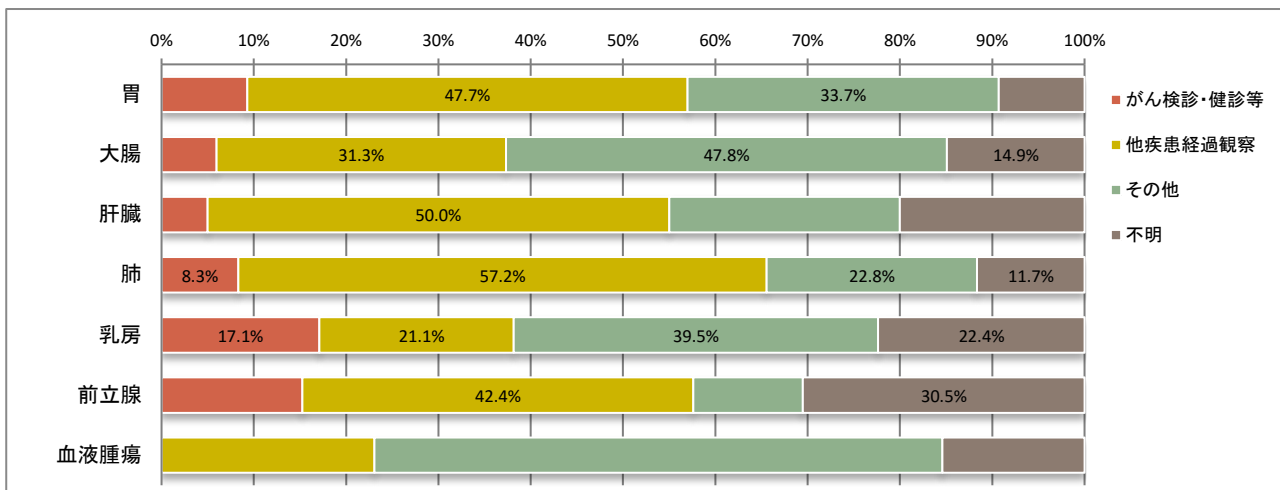
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(7~9)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	15	(8.3%)	13	(17.1%)
他疾患経過観察	41	(47.7%)	42	(31.3%)	10	(50.0%)	103	(57.2%)	16	(21.1%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	29	(33.7%)	64	(47.8%)	(4~6)	--	41	(22.8%)	30	(39.5%)
不明	(7~9)	--	20	(14.9%)	(4~6)	--	21	(11.7%)	17	(22.4%)

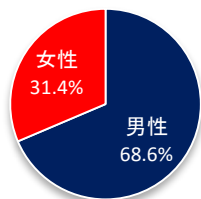
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(7~9)	--	0	--	0	--	0	--
他疾患経過観察	25	(42.4%)	0	--	0	--	(1~3)	--
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	(7~9)	--	0	--	0	--	(7~9)	--
不明	18	(30.5%)	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--



7-1. 部位別：胃

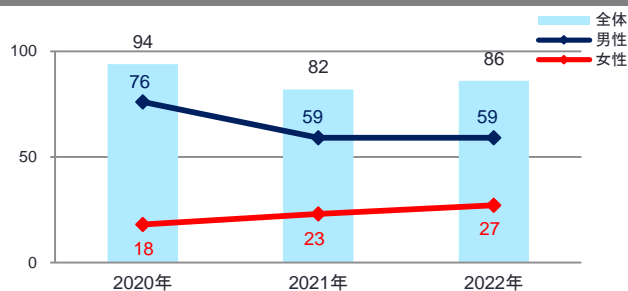
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	86
男性	59
女性	27

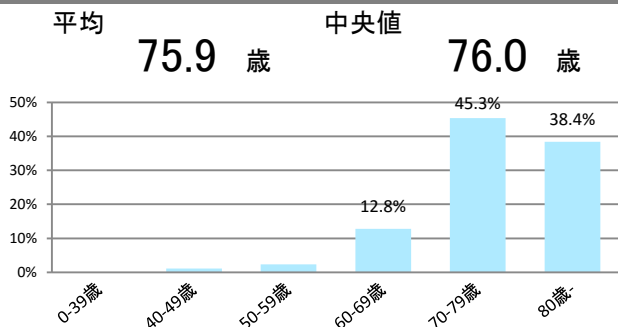


当院全登録数に占める胃がんの割合 **11.0%**

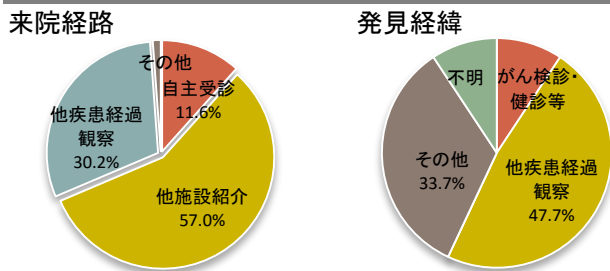
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

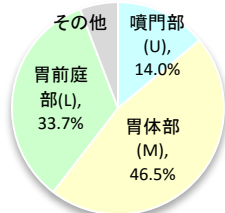


4. 来院経路と発見経緯

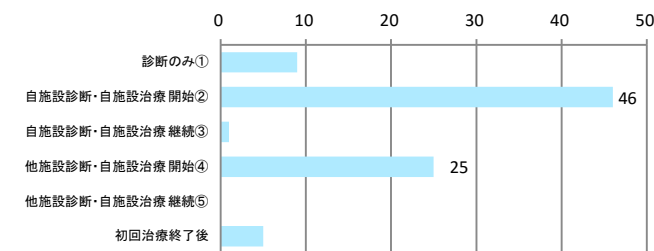


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(7~9)	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(4~6)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	40	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	29	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	0			



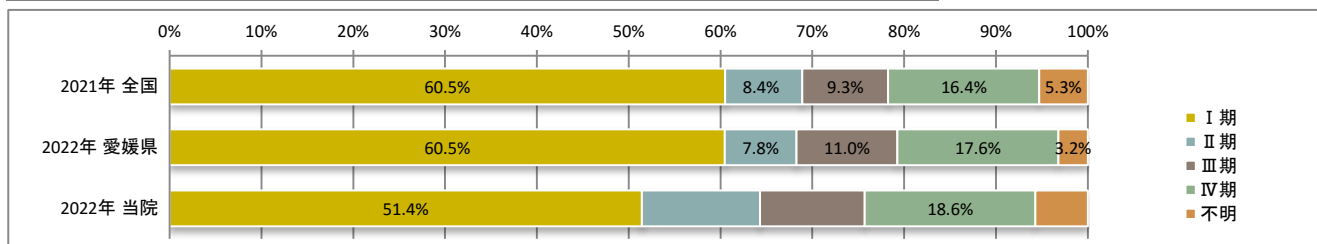
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	72	83.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	56	65.1%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31 (自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

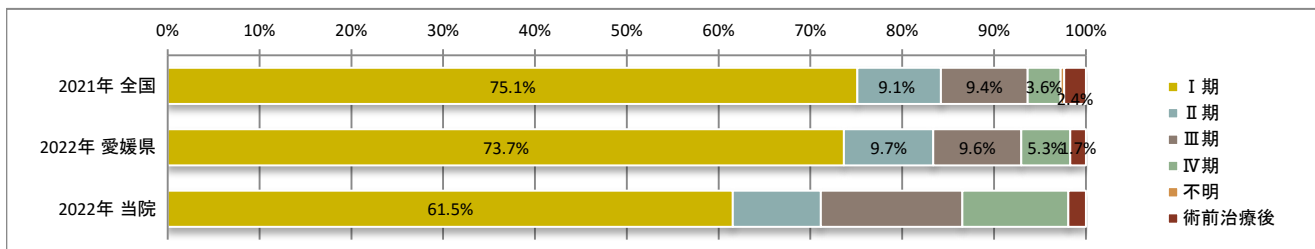
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		36	(7~9)	(7~9)	13	(4~6)	70
割合		51.4%	--	--	18.6%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 < 症例区分20~31 (自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

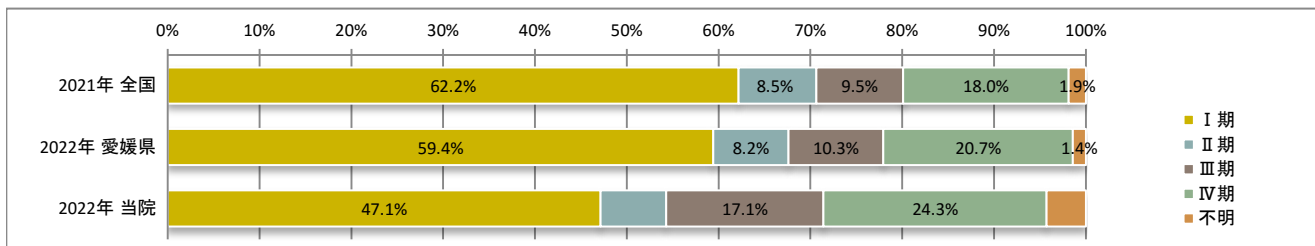
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		32	(4~6)	(7~9)	(4~6)	0	(1~3)
割合		61.5%	--	--	--	--	--

2022年	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	52
割合	--	--	--	--	--	--	



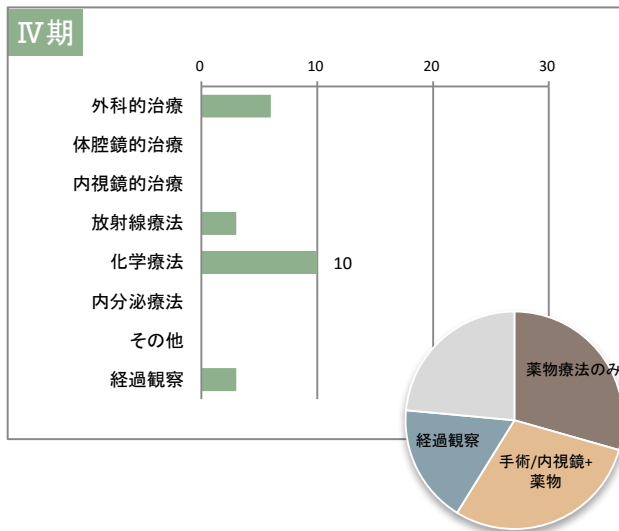
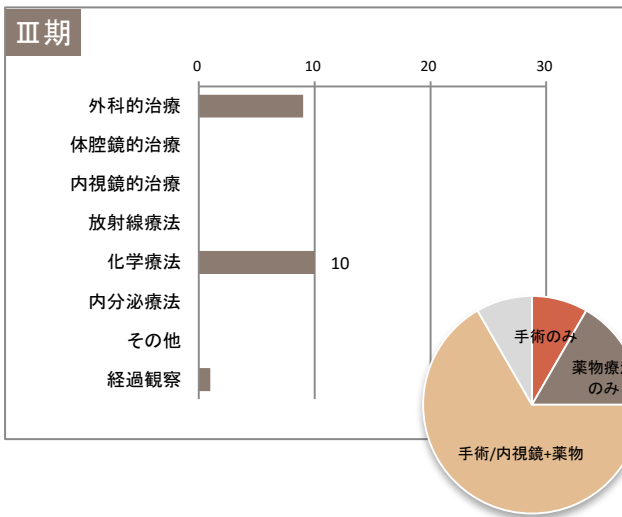
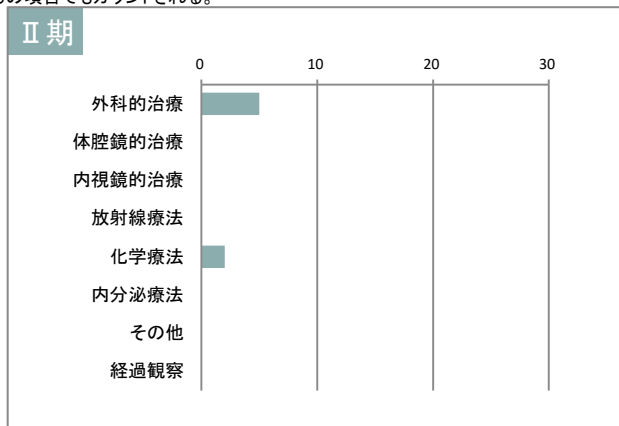
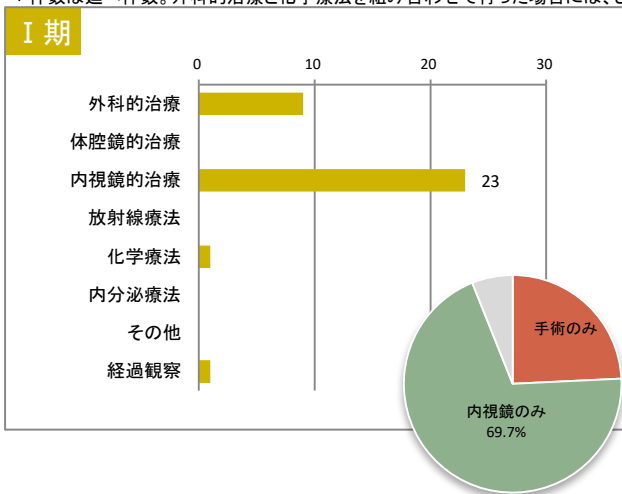
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		33	(4~6)	12	17	(1~3)	70
割合		47.1%	--	17.1%	24.3%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

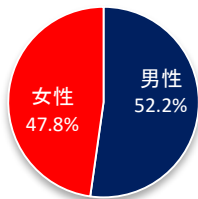
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

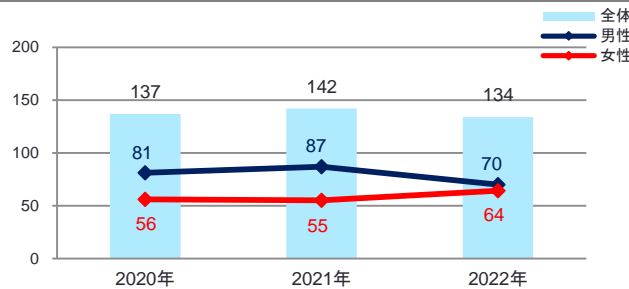
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	134
男性	70
女性	64

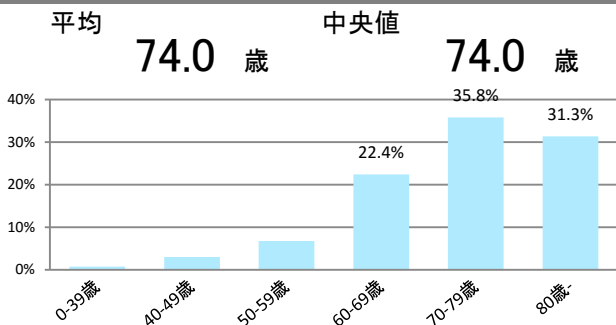


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **17.1%**

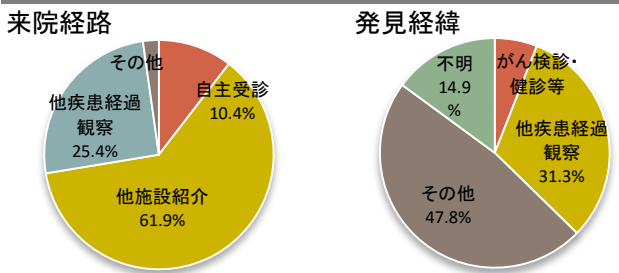
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



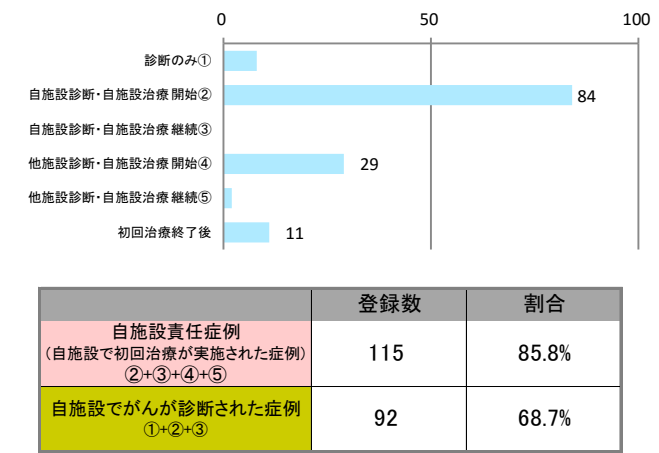
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

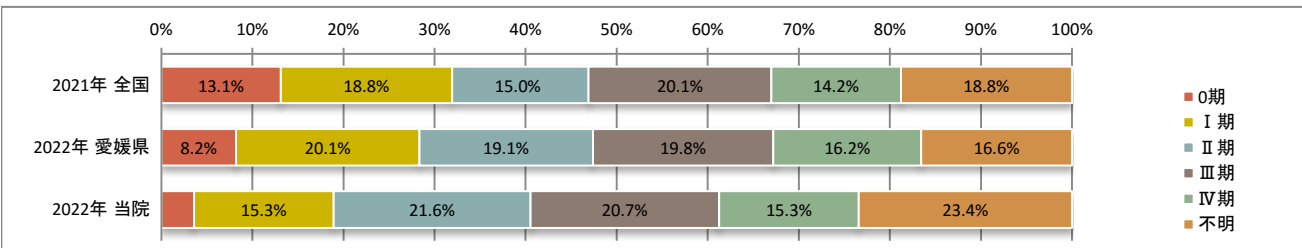
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	(4~6)	C19.9	直腸S状結腸	15
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	27
C18.2	上行結腸	25			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	15			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	(7~9)			
C18.7	S状結腸	37			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			

6. 症例区分



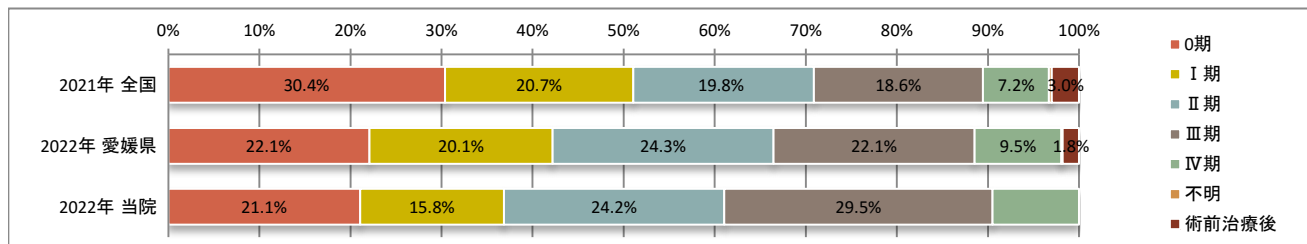
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	17	24	23	17	26	111
割合	--	15.3%	21.6%	20.7%	15.3%	23.4%	



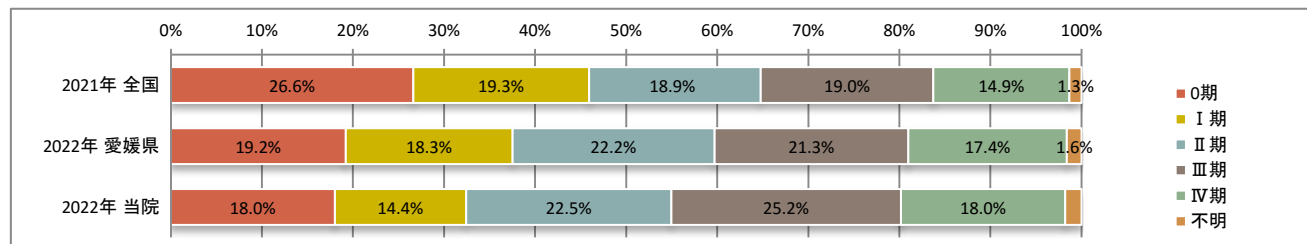
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	20	15	23	28	(7~9)	0	0
割合	21.1%	15.8%	24.2%	29.5%	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	95



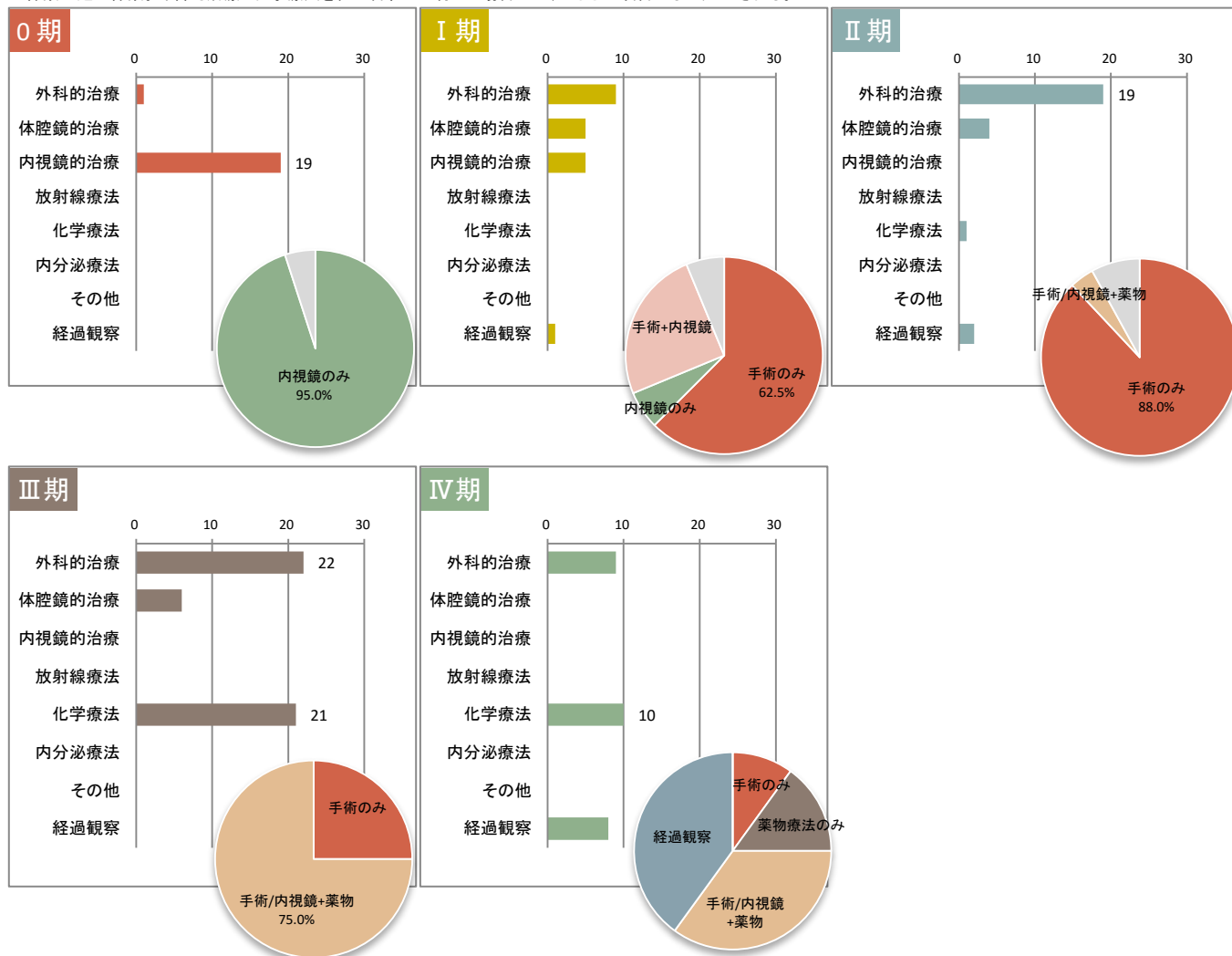
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	20	16	25	28	20	(1~3)	111
割合	18.0%	14.4%	22.5%	25.2%	18.0%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

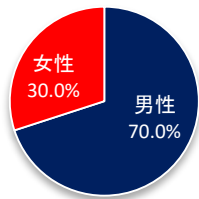
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

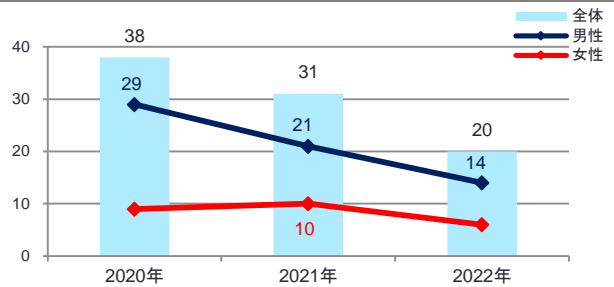
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	20
男性	14
女性	(4~6)



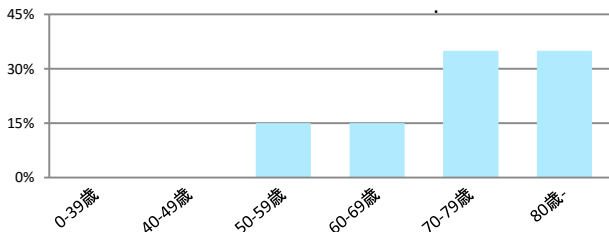
当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **2.6%**

2. 登録数の年次推移



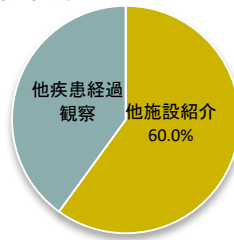
3. 年齢

平均 **74.5 歳** 中央値 **76.0 歳**

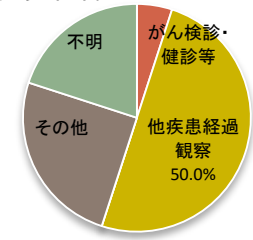


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



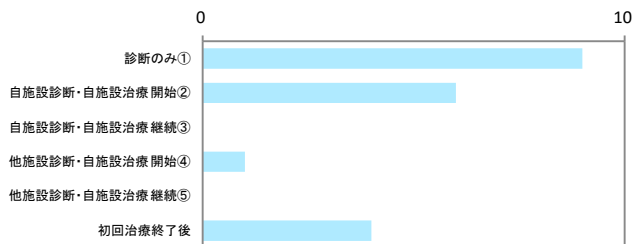
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	17
C221	肝内胆管	(1~3)

6. 症例区分



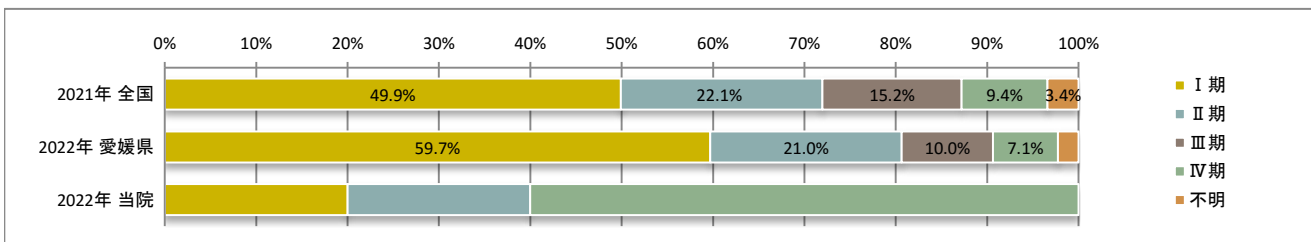
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(7~9)	35.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	15	75.0%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	17
C221	肝内胆管癌	(1~3)

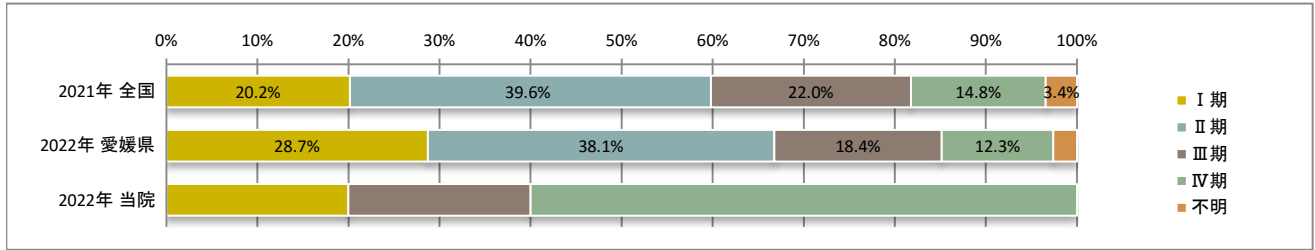
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録数 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	(4~6)
割合		--	--	--	--	--	



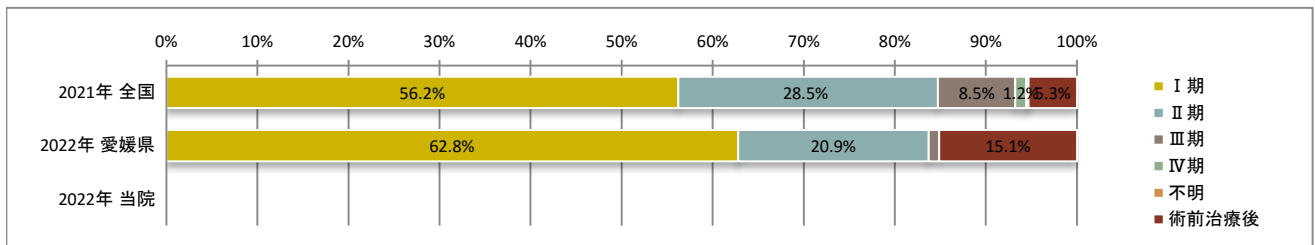
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録数 < 症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ >

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	



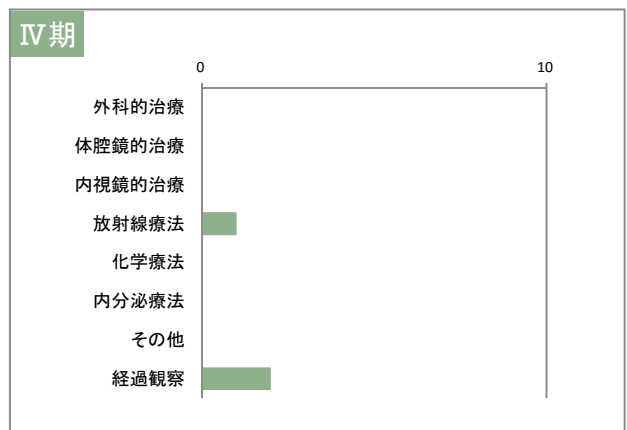
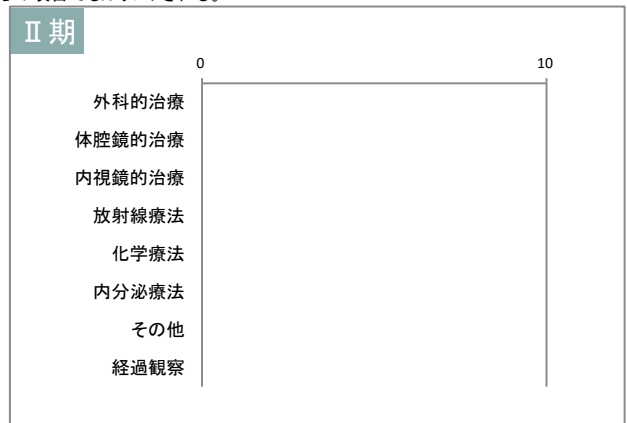
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--
	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

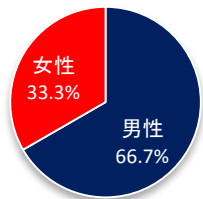
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

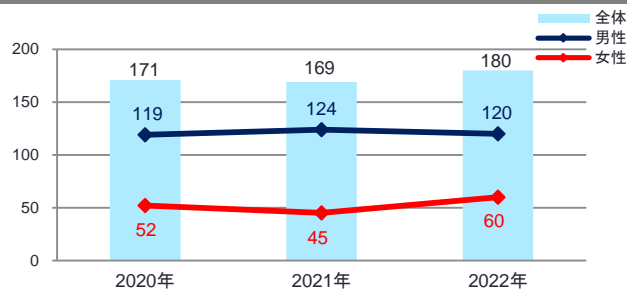
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	180
男性	120
女性	60

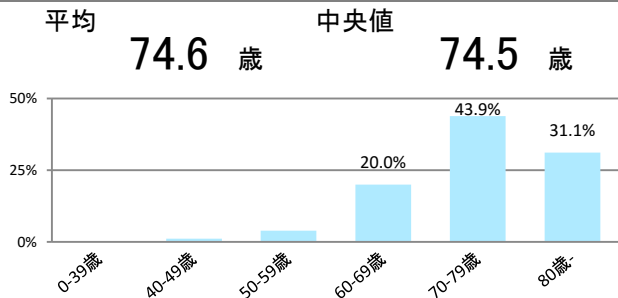


当院全登録数に占める肺がんの割合 **23.0%**

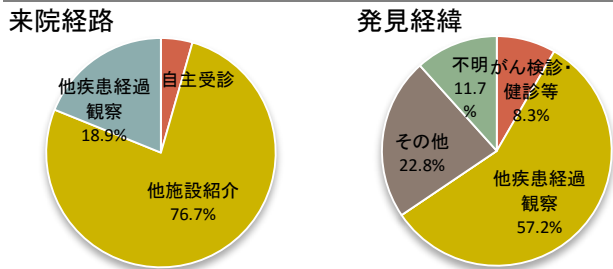
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

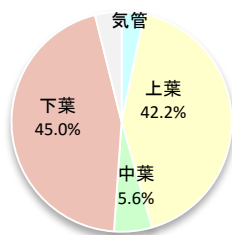


4. 来院経路と発見経緯

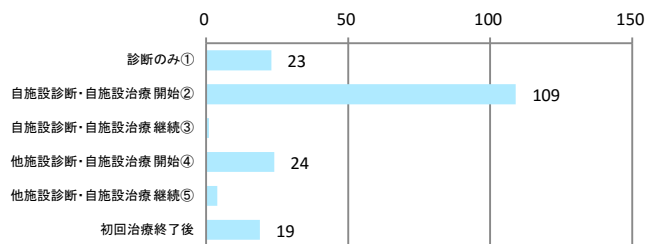


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(4~6)
C341	上葉・肺尖部	76
C342	中葉	10
C343	下葉	81
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(7~9)



6. 症例区分



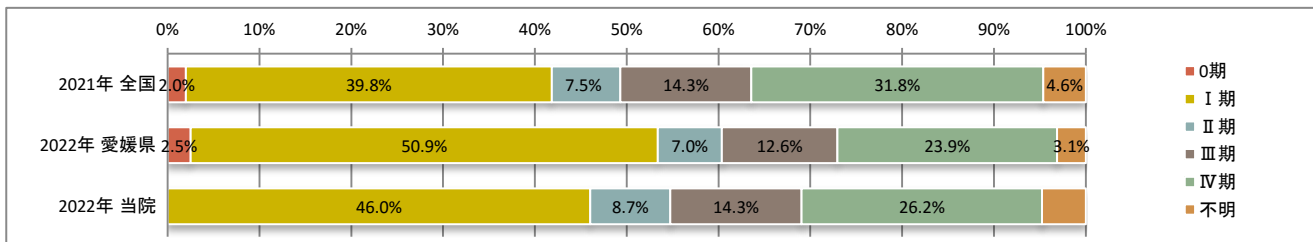
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	138	76.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	133	73.9%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	166
小細胞癌	13

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

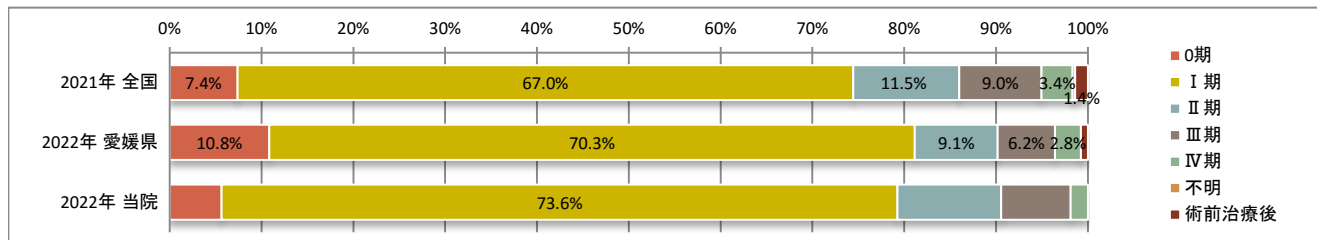
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	58	11	18	33	(4~6)	126
割合	--	46.0%	8.7%	14.3%	26.2%	--	



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

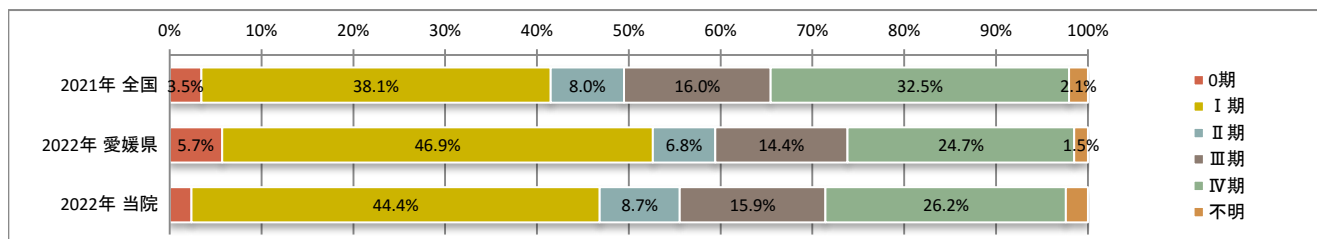
2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	39	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0
割合	--	73.6%	--	--	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	53
割合	--	--	--	--	--	--	



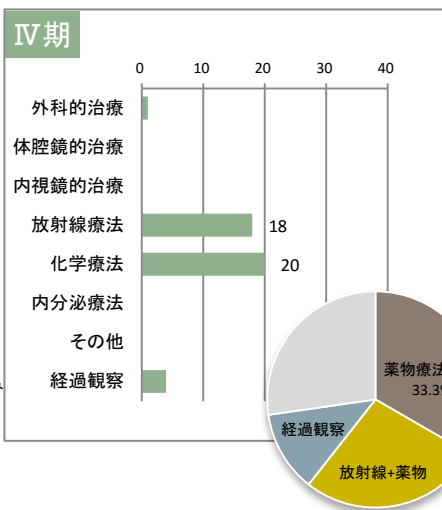
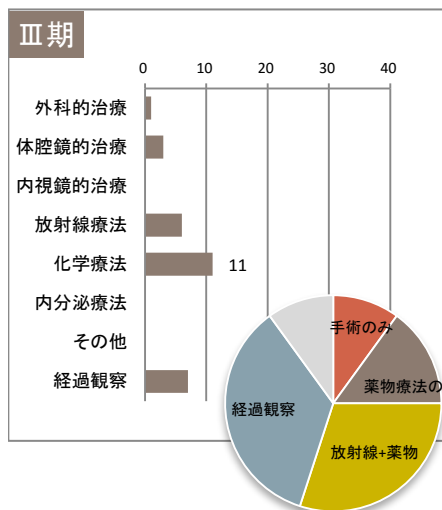
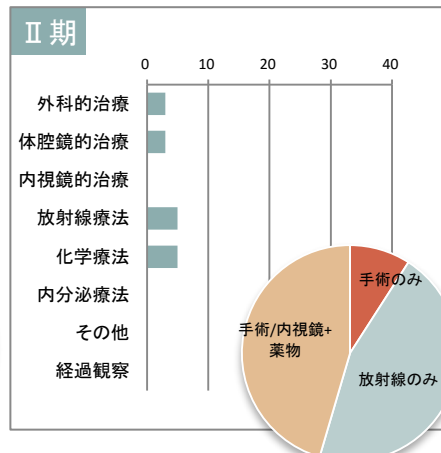
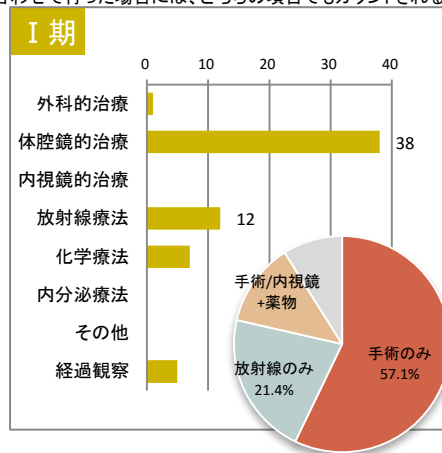
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	56	11	20	33	(1~3)	126
割合	--	44.4%	8.7%	15.9%	26.2%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

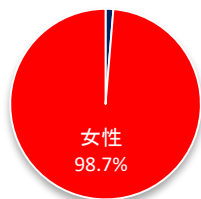
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別:乳房

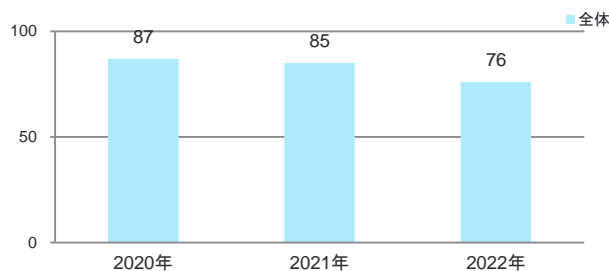
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	76
男性	--
女性	--

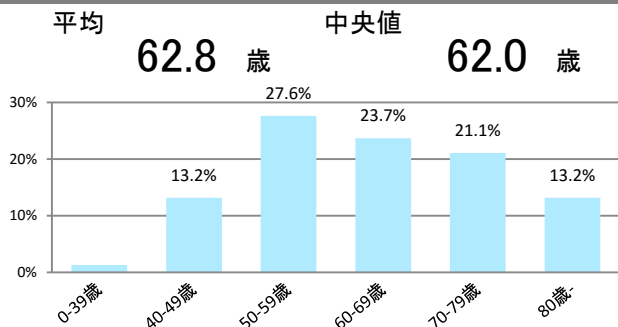


当院全登録数に占める乳がんの割合 **9.7%**

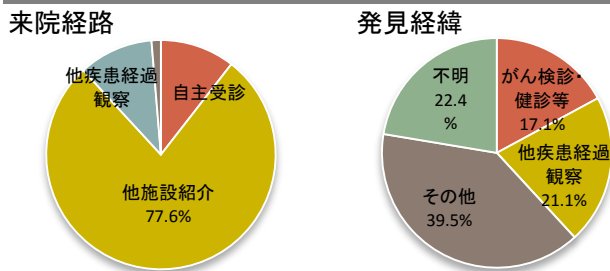
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

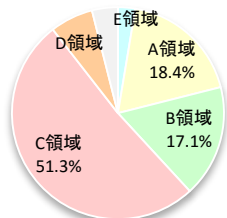


4. 来院経路と発見経緯

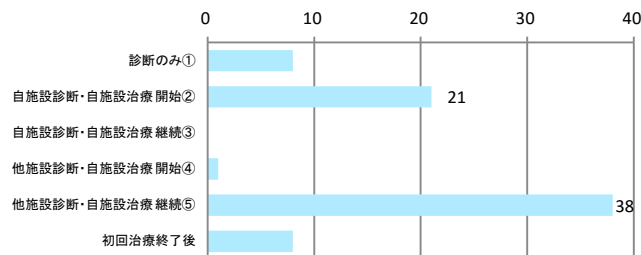


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E(乳頭部)領域	(1~3)
C501	E(乳輪部)領域	(1~3)
C502	A領域	14
C503	B領域	13
C504	C領域	39
C505	D領域	(4~6)
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(1~3)



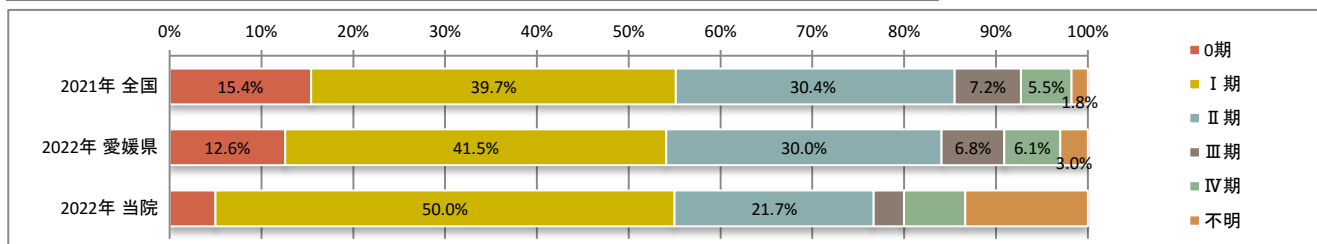
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	60	78.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	29	38.2%

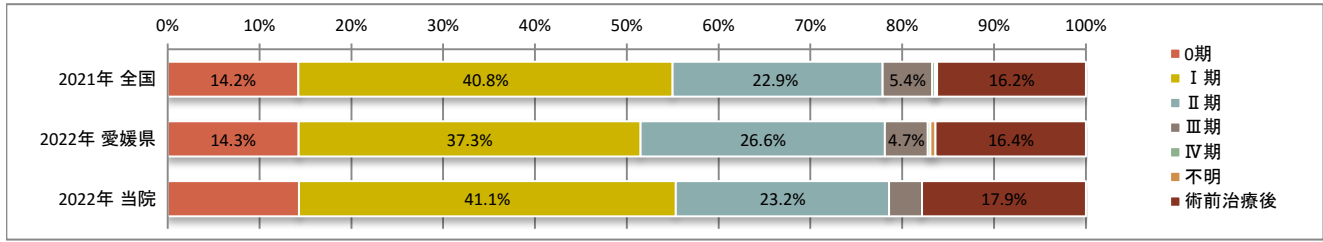
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	30	13	(1~3)	(4~6)	(7~9)	60
割合	--	50.0%	21.7%	--	--	--	



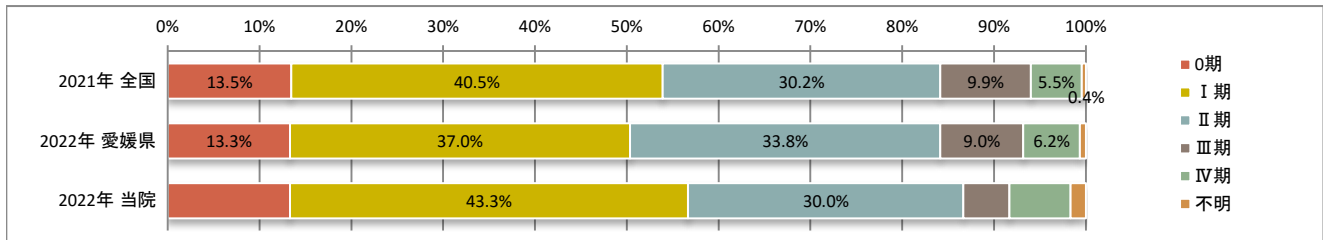
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	(4~6)	(7~9)	(1~3)	0	0	10
割合	--	--	--	--	--	--	17.9%
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	(7~9)	18	(4~6)	0	0	0	56
割合	--	32.1%	--	--	--	--	



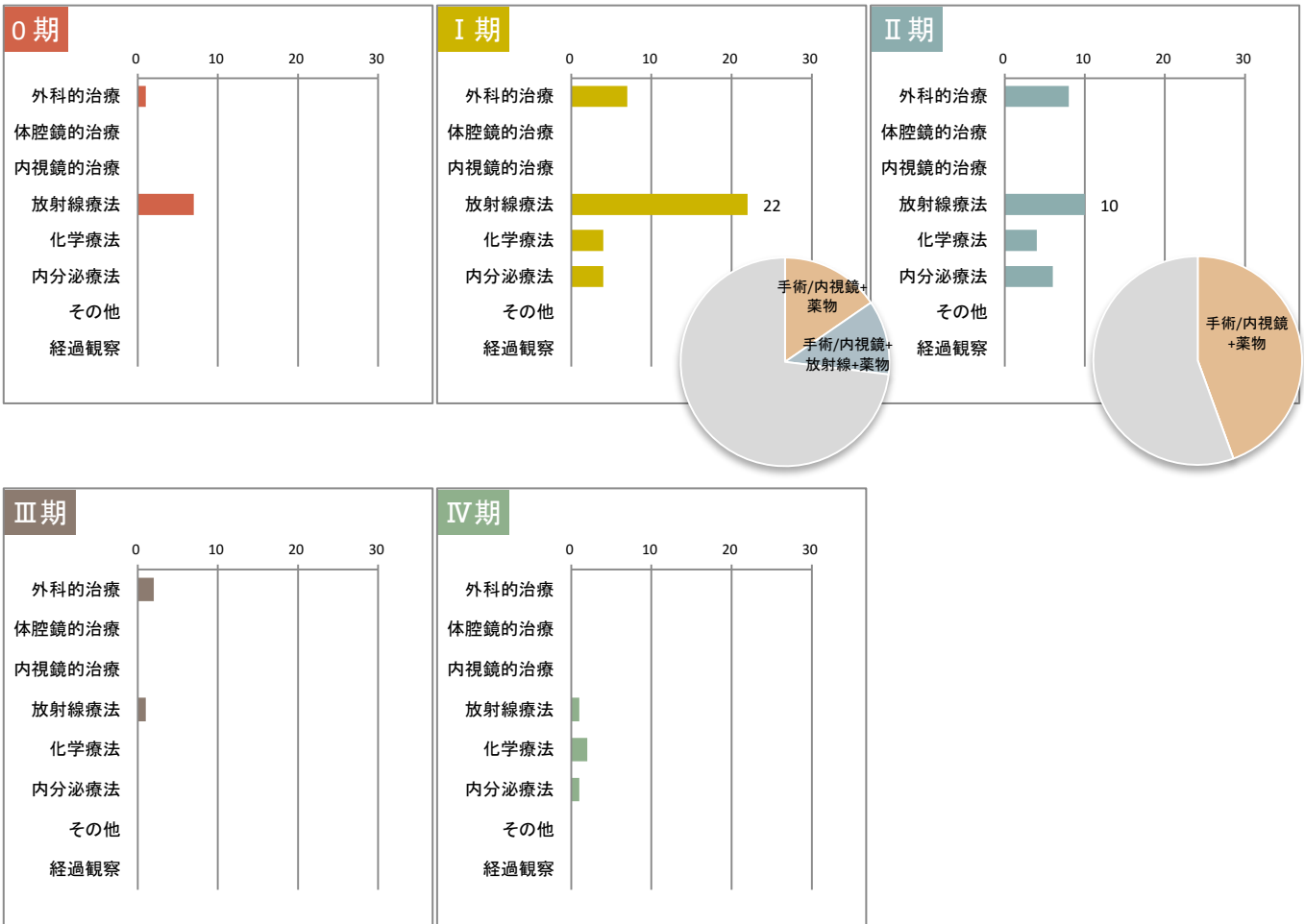
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	26	18	(1~3)	(4~6)	(1~3)	60
割合	--	43.3%	30.0%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



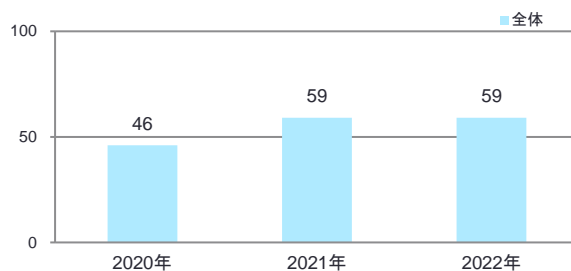
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

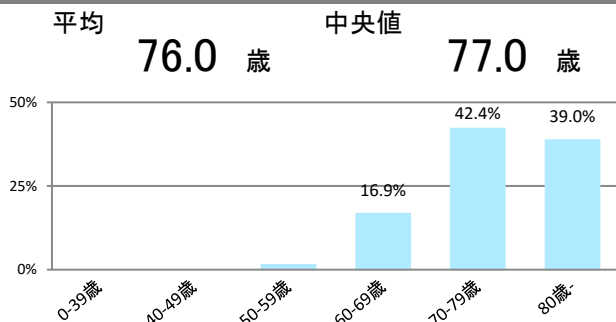
登録数	
全体	59

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **7.5%**

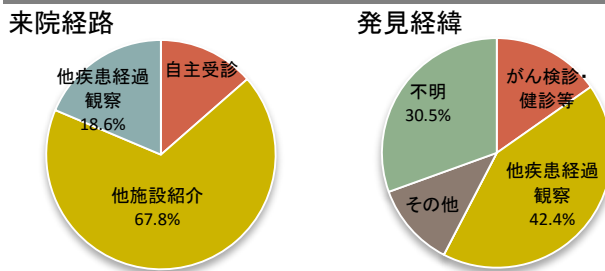
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



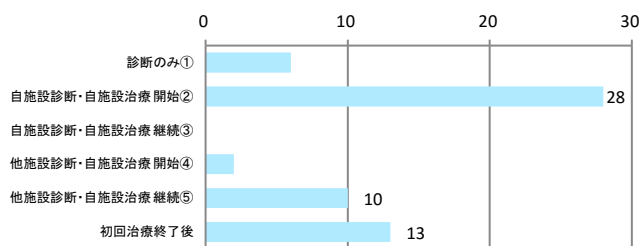
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	59

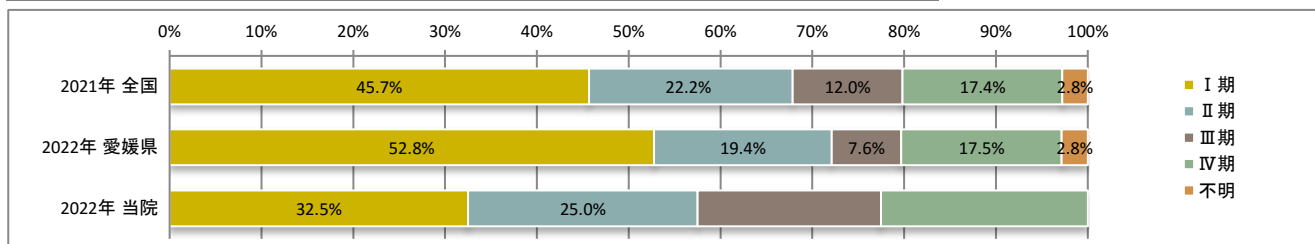
6. 症例区分



登録区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	40	67.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	34	57.6%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

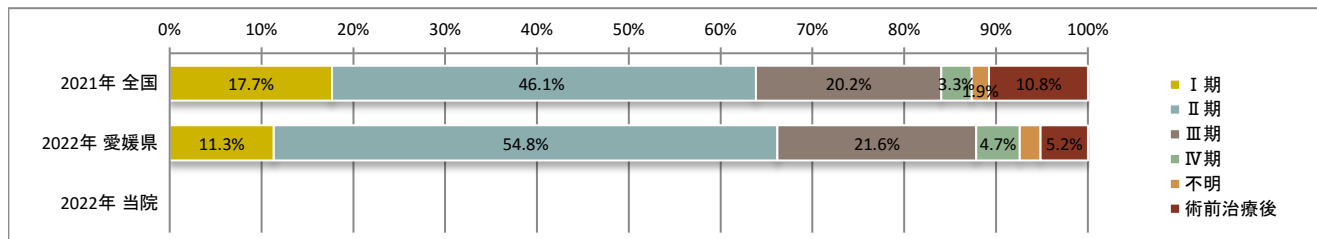
2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	13	10	(7~9)	(7~9)	0	40
割合	32.5%	25.0%	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

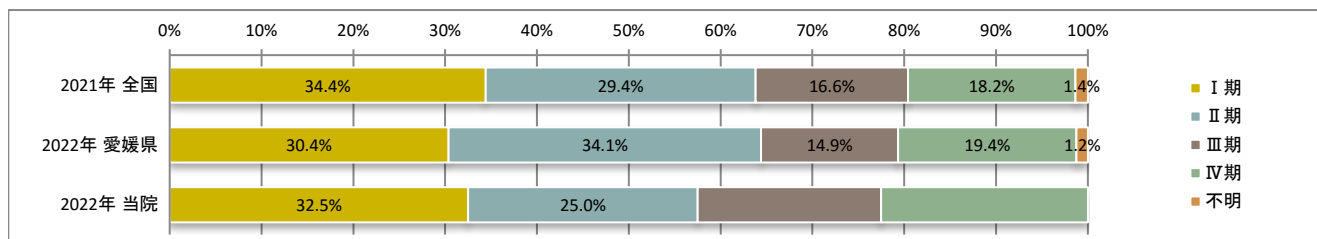
2022年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--

2022年	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	



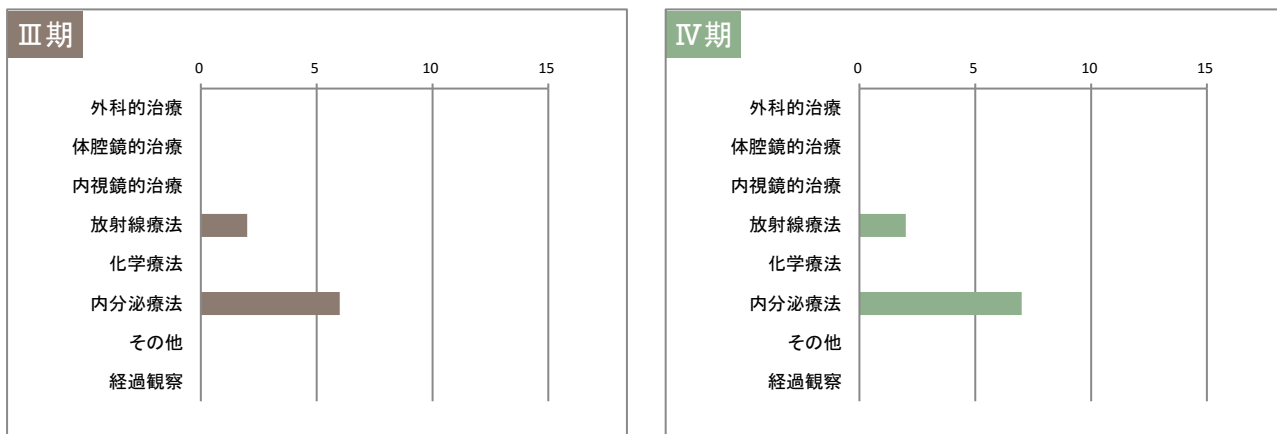
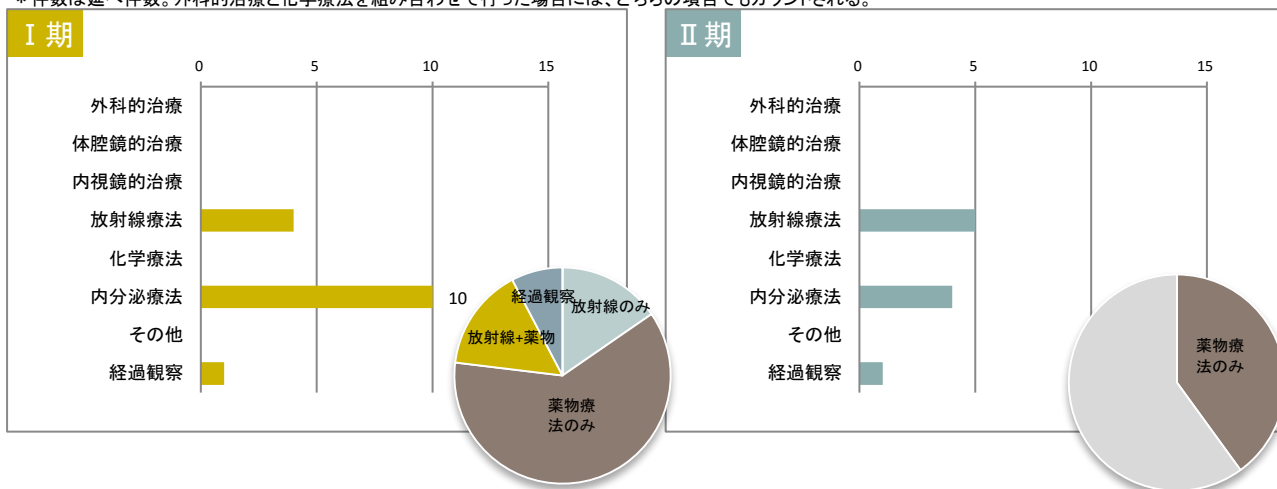
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2022年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	13	10	(7~9)	(7~9)	0	40
割合	32.5%	25.0%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

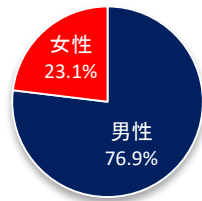
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

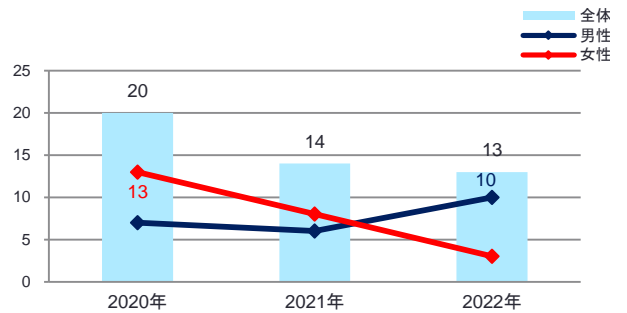
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	13
男性	10
女性	(1~3)



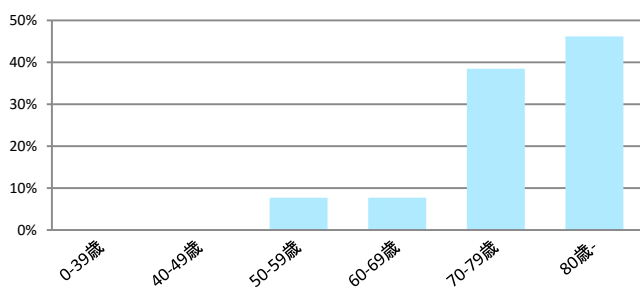
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **1.7%**

2. 登録数の年次推移



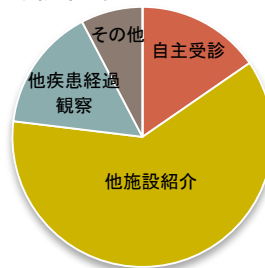
3. 年齢

平均 **77.4** 歳 中央値 **78.0** 歳

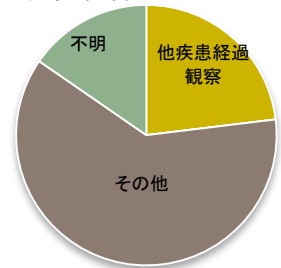


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

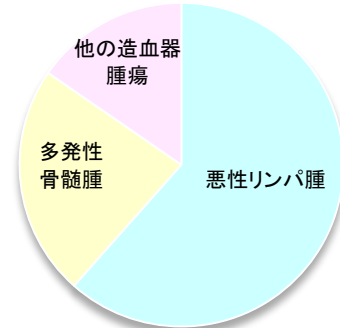


発見経緯



5. 分類別登録数

	2020年	2021年	2022年
悪性リンパ腫	16	10	(7~9)
多発性骨髄腫	(1~3)	(1~3)	(1~3)
白血病	(1~3)	(1~3)	0
他の造血器腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)

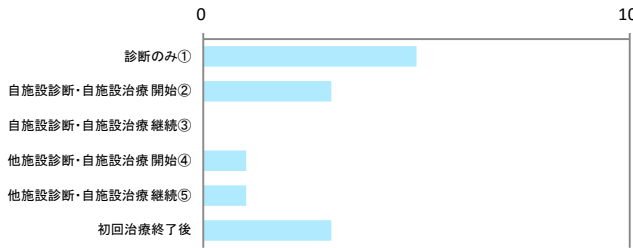


2022年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2020年	2021年	2022年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	0	(1~3)	0
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	0	0	0
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
	その他骨髄系腫瘍	0	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	0	0	0
	成熟B細胞腫瘍	(7~9)	(4~6)	(7~9)
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	(1~3)	0	0
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	0	0
その他リンパ系腫瘍	(4~6)	(4~6)	0	
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	(1~3)	(1~3)	0	

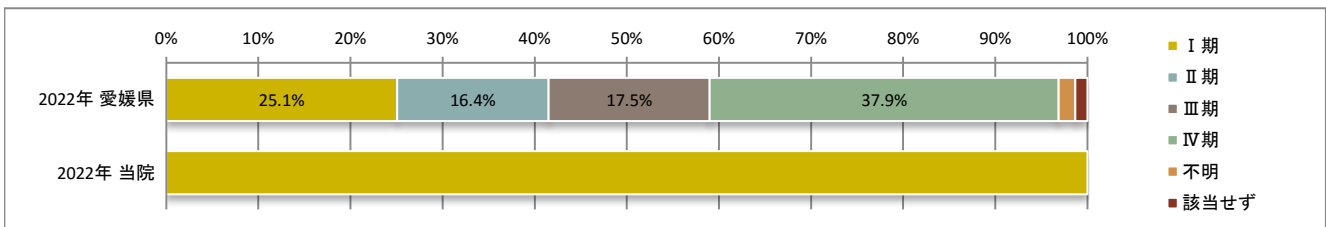
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(4~6)	38.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	(7~9)	61.5%

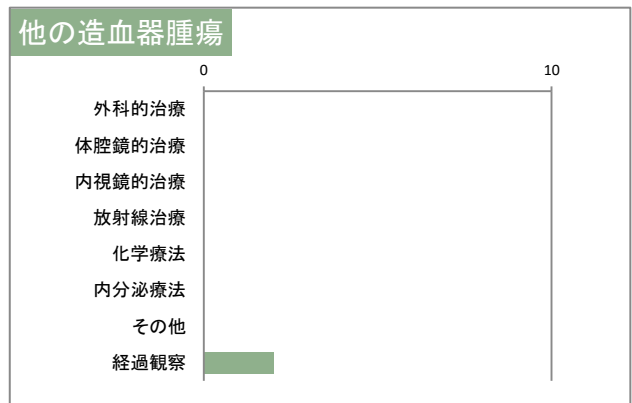
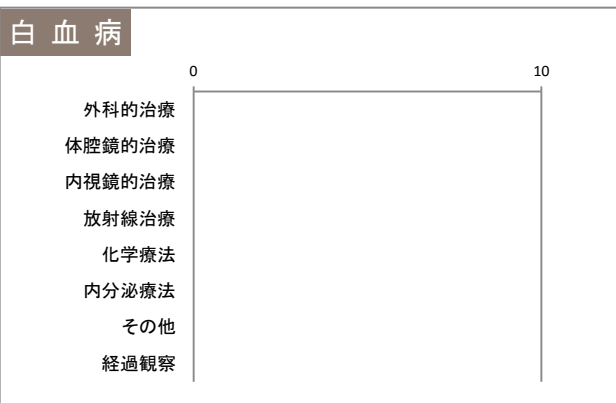
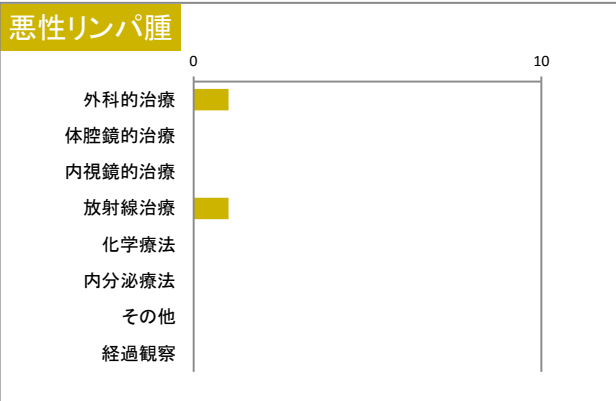
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2022年	I 期 (1~3)	II 期 0	III 期 0	IV 期 0	不明 0	該当せず 0	合計 (1~3)
件数							
割合	--	--	--	--	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

施設別集計のまとめ

2022 年は 2021 年とほぼ同じ登録数でした。2020 年から継続して、肺が一番登録数の多い部位です。『診断のみ』症例は過去 5 年間の年次推移(図 1)より徐々に増加しています。当院の特徴は、他施設にて治療後、地元で緩和治療や放射線治療を行う『初回治療終了後』症例が多いことですが、この登録数の減少が 2020 年より続いています。前年と同数他施設からの紹介があり、地域内で当院の役割が周知されています。当院全体の年齢階級割合で一番高い年代は、70 歳代で、2 番目は 80 歳代以上です。新居浜・西条圏域のみでは、80 歳代以上の割合が一番高く、がん患者の高齢化が進んでいます。

説明ポイント①

2022 年の登録数 784 件は、2021 年 788 件とほぼ同じ件数です。

当院の登録数(症例区分 80 を除く)は 2020 年(808 件)→2021 年(788 件)→2022 年(784 件)と、がん医療に関わる医師の移動等がなく大きな変化がなかったこともあり、前年とほぼ同じ登録数です。

説明ポイント②

肺は登録数が一番多い部位です。

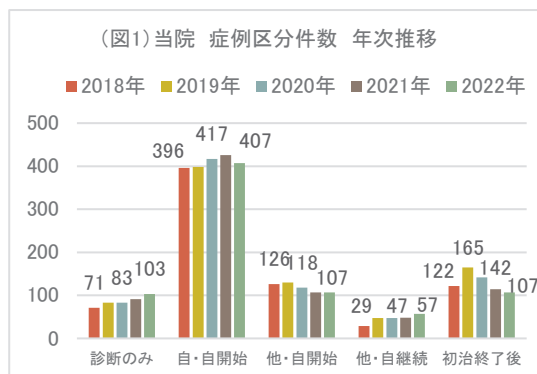
肺の登録数は、2018 年(103 件)→2019 年(117 件)でしたが、2020 年に呼吸器内科の常勤医着任により検査や診療の幅が広がり、2020 年(171 件)→2021 年(169 件)→2022 年(180 件)と増加、当院で一番登録数の多い部位です。

説明ポイント③

『診断のみ』は徐々に増加、『初回治療終了後』は減少しています。

『診断のみ』は、2018 年(71 件)→2020 年(83 件)→2022 年(103 件)(図 1)と徐々に増加、2022 年は 2018 年より(+32 件・+45%)です。

『初回治療終了後』は、2019 年(165 件)をピークに減少が続き 2022 年は過去 5 年間で一番少ない(107 件)でした。転移巣へのサイバーナイフ治療や緩和ケア入院目的受診が減少しており、コロナ感染対策の影響による、病床確保困難が一要因だと考えられます。

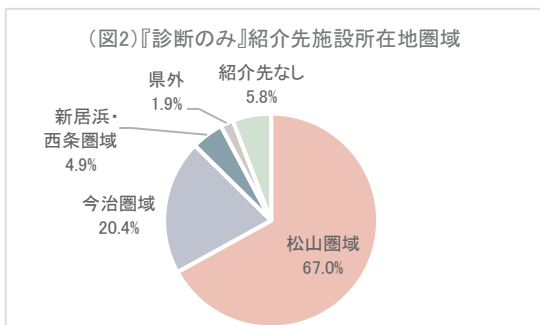


説明ポイント④

『診断のみ』症例の紹介先施設所在地は約 7 割が松山圏域です。

2022 年『診断のみ』(103 件)の紹介先施設の所在地(図 2)は、松山圏域 67.0%です。主な紹介理由として、松山圏域や県外は患者・家族の希望、専門医受診のためです。今治圏域 20.4%と新居浜・西条圏域 4.9%は、かかりつけ医での相談・治療のためです。紹介先なし 5.8%は、高齢や併存症などのため、これ以上の精査加療を希望せず紹介先がな

い症例です。積極的治療だけでなく、それぞれの療養選択方法があるようです。



説明ポイント⑤

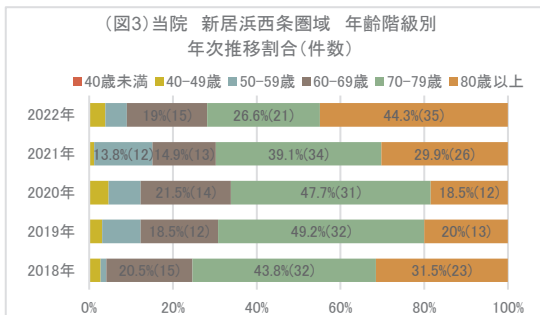
2019年より70歳以上の割合が約7割です。

2022年の70歳以上は544件(69.4%)で約7割を占めています。登録数に若干の増減はありますが、2019年からこの割合に変化はありません。

説明ポイント⑥

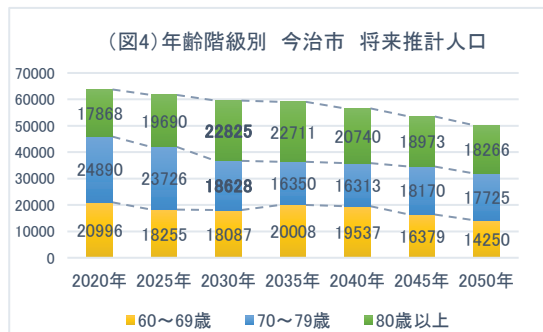
今治圏域では70歳代、新居浜・西条圏域では80歳代の割合が高い。

今治圏域の次に登録数が多い新居浜・西条圏域の2022年一番高い年齢階級割合は、80歳代以上(44.3%) (図3)です。2021年までは70歳代でした。近隣の地域もがん患者の高齢化が進んでいます。



新居浜西条圏域	2018	2019	2020	2021	2022
総件数	73	65	65	87	79

担当医療圏今治市の年齢階級別将来推計人口では(図4)、2030年に80歳代以上の人口が70歳代を上回ると予想されています。新居浜・西条圏域と同じように今治圏域でも80歳代以上の登録割合が増加すると考えられます。



「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」階級別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 参照

説明ポイント⑦

『他施設紹介』は2021年(523件)→2022年(529件)とほぼ同じです。

紹介状を持参し受診する『他施設紹介』は、2022年(529件)(図5)前年(+6件)とほぼ同じでした。今治にて当院が担うがん診療連携拠点病院としての役割が他施設に周知されているようです。何らかの症状が出現し受診する『自主受診』は、2018年(119件)から2022年(88件)と徐々に減少しています。愛媛県全体でも、2018年(1578件)から2022年(1311件)と減少を認め、がん診療連携拠点病院や推進病院へ直接受診する症例は減少しています。

